

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第44週 > 水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.6-9

< インフルエンザ >  
第44週の定点当たり報告数は33.28となり、前週の値よりも大きく増加した



病原体情報  
P.10-14

インフルエンザウイルス 2009年5 ~ 11月 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.15-17

パンデミックインフルエンザ( H1N1 ) 2009 - 検査診断例の公式報告数 / ウクライナでのパンデミック( H1N1 ) 2009 / カーボヴェルデでの Dengue 熱流行



感染症の話  
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧( 44週 )  
P.19-24



44週のデータ  
P.25-37



# 発生動向総覧

< 第44週コメント > 11月4日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核187例

### 3類感染症

細菌性赤痢1例 感染地域: 国内(都道府県不明)

腸管出血性大腸菌感染症72例(有症者34例、うちHUS 2例)

感染地域: 国内70例、中国1例、イタリア/フランス1例

国内の多い感染地域: 佐賀県26例\*、福岡県9例、奈良県5例、東京都4例、岐阜県3例、鹿児島県3例、山形県2例、群馬県2例、愛知県2例、兵庫県2例

\*うち24例は保育施設に関連した集団発生

年齢群: 1歳(1例)、3歳(2例)、5歳(1例)、6歳(3例)、7歳(4例)、8歳(2例)、9歳(3例)、10代(7例)、20代(14例)、30代(8例)、40代(5例)、50代(6例)、60代(8例)、70代(5例)、80代(3例)

血清型・毒素型: O26 VT1(27例)、O157 VT1・VT2(21例)、O157 VT2(8例)、O157 VT不明(4例)、O91 VT1(4例)、O121 VT2(2例)、O28ac VT2(1例)、O103 VT不明(1例)、その他・不明(4例)

累積報告数: 3,461例(有症者2,306例、うちHUS 73例、死亡3例)

腸チフス1例

感染地域: インド

パラチフス1例

感染地域: インド

### 4類感染症

E型肝炎1例 感染地域: 北海道\_\_感染源: 不明

A型肝炎3例 感染地域: 東京都1例、パキスタン1例、ウガンダ1例

つつが虫病10例 感染地域: 福島県4例、神奈川県3例、群馬県2例、山形県1例

デング熱3例 感染地域: フィリピン1例、インドネシア1例、インド1例

日本紅斑熱2例 感染地域: 愛媛県1例、熊本県1例

ライム病1例 感染地域: 北海道

レジオネラ症8例(肺炎型8例)

感染地域: 青森県1例(温泉)、千葉県1例(温泉)、東京都1例、長野県1例(温泉)、滋賀県1例(温泉)、兵庫県1例、国内(都道府県不明)2例

年齢群: 30代(1例)、60代(3例)、70代(2例)、80代(2例)

5類感染症

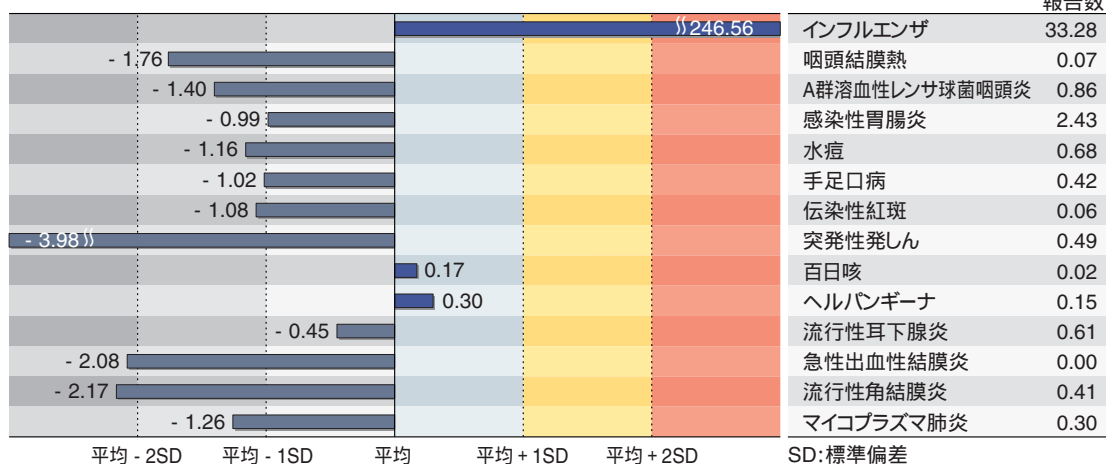
- アメーバ赤痢8例( 腸管アメーバ症7例、腸管外アメーバ症1例 )  
 感染地域: 青森県1例、大阪府1例、兵庫県1例、国内( 都道府県不明 )3例、フィリピン1例、国外( 国不明 )1例  
 感染経路: 性的接触1例( 異性間 )、経口感染1例、不明6例
- ウイルス性肝炎1例 C型\_\_感染経路: 不明
- 急性脳炎10例 インフルエンザウイルスAH1pdm 10例\_\_年齢群: 1歳( 1例 )、3歳( 1例 )、5歳( 1例 )、6歳( 1例 )、9歳( 2例 )、10代( 4例 )
- クリプトスポリジウム症1例  
 感染地域: 大阪府
- 後天性免疫不全症候群10例( AIDS 3例、無症候7例 )  
 感染地域: 国内6例、国内・国外不明4例  
 感染経路: 性的接触6例( 同性間5例、異性/同性間1例 )、その他・不明4例
- ジアルジア症1例 感染地域: 国内( 都道府県不明 )
- 梅毒5例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期3例、無症候1例 )
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例  
 遺伝子型: *VanB* 1例\_\_菌検出検体: 尿  
 遺伝子型: *VanC* 1例\_\_菌検出検体: 胆汁
- 麻しん2例〔麻しん( 検査診断例1例 )、修飾麻しん( 検査診断例1例 )〕  
 感染地域: 国内2例  
 国内の感染地域: 福島県1例、埼玉県1例  
 年齢群: 15 ~ 19歳( 1例 )、50代( 1例 )  
 累積報告数: 683例〔麻しん( 検査診断例221例、臨床診断例284例 )、修飾麻しん( 検査診断例178例 )〕

( 補 )他に2009年第43週までに診断されたものの報告遅れとして、コレラ1例( 感染地域: インドネシア )、E型肝炎3例〔感染地域( 感染源 ): 北海道3例( プタのレバ刺し1例、不明2例 )〕、エキノコックス症1例( 多包条虫\_\_感染地域: 北海道 )、デング熱6例( 感染地域: ベトナム3例、インド2例、インドネシア1例 )、日本紅斑熱3例( 感染地域: 三重県3例 )、レジオネラ症1例〔感染地域: 高知県( 温泉 )〕、急性脳炎16例〔インフルエンザウイルスAH1pdm 13例( 3歳2例、5歳1例、7歳1例、8歳2例、9歳2例、10代4例、20代1例 )、インフルエンザウイルスA型3例( 9歳1例、10代2例 )〕、クロイツフェルト・ヤコブ病1例( 孤発性プリオン病古典型 . 死亡 )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔0歳( 1例 )、70代( 1例 . 死亡 )〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型: *VanB*\_\_菌検出検体: 便、カテーテル )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第44週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第40週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では愛知県(54.44)、秋田県(53.55)、北海道(49.08)、三重県(46.14)、福岡県(45.64)、宮城県(44.82)、滋賀県(44.42)、兵庫県(42.43)、埼玉県(39.39)、新潟県(39.25)、神奈川県(38.39)、青森県(37.46)、大分県(36.33)、香川県(34.79)、大阪府(34.77)が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は612例と第40週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(0.40)、福岡県(0.27)、佐賀県(0.22)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山口県(2.68)、佐賀県(2.52)、山形県(2.10)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では熊本県(8.9)、大分県(5.1)、石川県(4.9)が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では大分県(1.47)、福島県(1.35)、山形県(1.27)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では沖縄県(4.06)、山形県(3.97)、福井県(1.09)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.45)、山形県(0.17)、神奈川県(0.15)、長野県(0.15)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では滋賀県(0.10)、福岡県(0.09)、広島県(0.07)が多い。

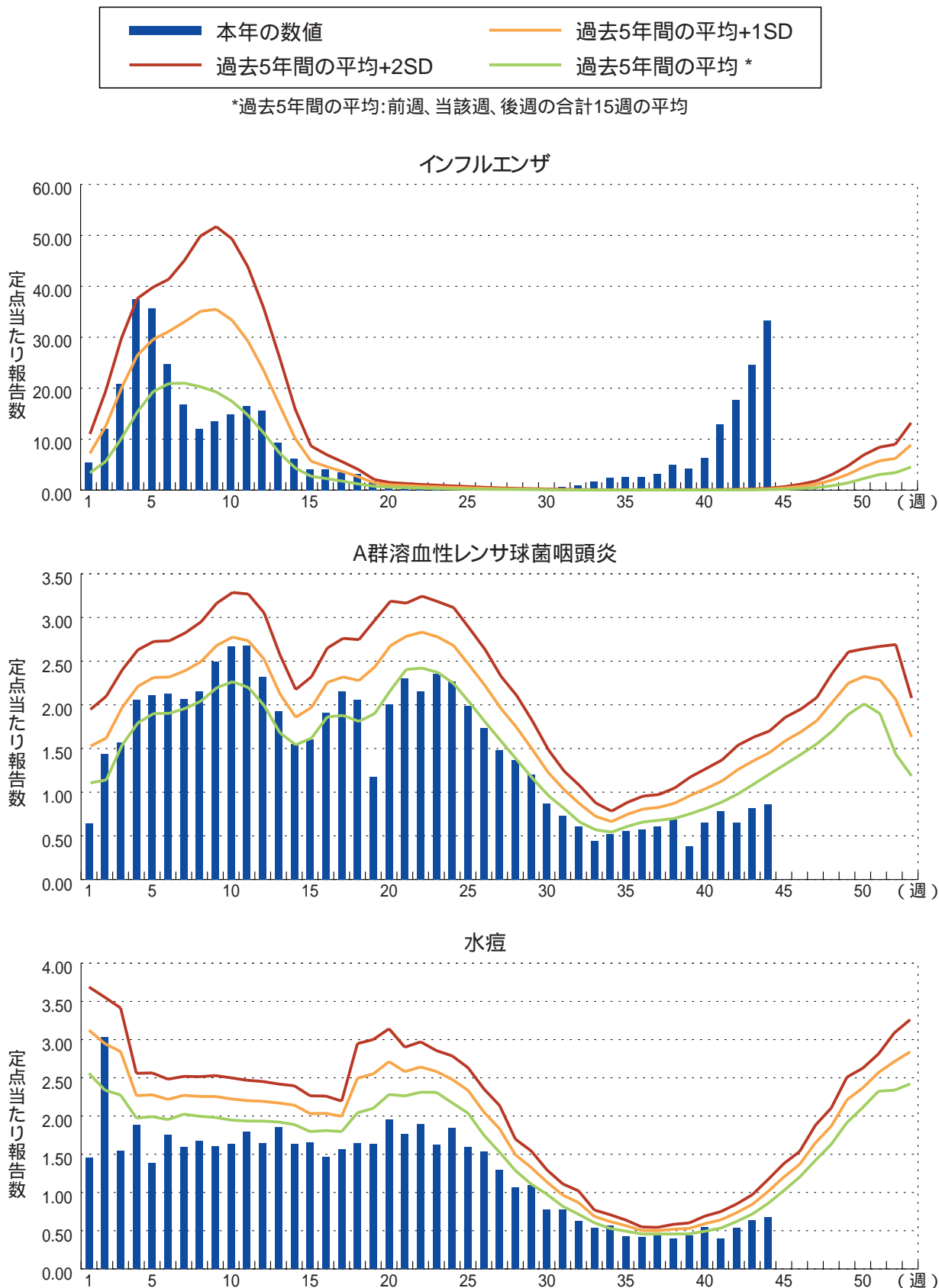
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では高知県(1.33)、福井県(0.86)、香川県(0.61)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(2.00)、大分県(1.83)、沖縄県(1.76)が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮城県(1.17)、沖縄県(1.14)、埼玉県(1.00)、愛媛県(1.00)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～44週)  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。







# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

インフルエンザ( Influenza )は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。2009年4月にその存在が明らかとなった新型インフルエンザ A/H1N1の臨床像は、従来の季節性インフルエンザとほぼ同様であり、罹患者の大半は合併症なく治癒するといわれているが、肺炎やインフルエンザ脳症を併発して重症化する場合がある。特に肺炎は、急速に進行する重症のウイルス性肺炎を起こす場合が多く、喘息や慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器疾患の存在が急激な悪化と関連しているといわれている( Clinical features of severe cases of pandemic influenza: Pandemic( H1N1 )2009 briefing note 13, Global Alert and Response, WHO, Oct. 16, 2009 ; [http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1\\_clinical\\_features\\_20091016/en/index.html](http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1_clinical_features_20091016/en/index.html) )。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所( 小児科定点約3,000、内科定点約2,000 )のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。本サーベイランスは原則的に臨床診断によるものであり、最近の国内のインフルエンザウイルス検出状況を考慮すれば、現在報告されているインフルエンザ患者発生の殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される。

2009年第44週のインフルエンザの定点当たり報告数は33.28( 報告数159,651 )となり、前週の値( 定点当たり報告数24.62 )よりも大きく増加した( 図1 )。定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診した患者数を推計すると約154万人であり、第28週以降これまでの累積の推計患者数は約585万人( 95%信頼区間: 570.79万人 ~ 599.21万人 )となった( 図2 )。第44週は、北海道を除くすべての都府県で定点当たり報告数の増加が認められ、都道府県別では愛知県( 54.44 )、秋田県( 53.55 )、北海道( 49.08 )、三重県( 46.14 )、福岡県( 45.64 )、宮城県( 44.82 )、滋賀県( 44.42 )、兵庫県( 42.43 )、埼玉県( 39.39 )、新潟県( 39.25 )、神奈川県( 38.39 )、青森県( 37.46 )、大分県( 36.33 )、香川県( 34.79 )、大阪府( 34.77 )の順となっている。定点当たり報告数は、全ての都道府県で10.00を上回り、21道府県で30.00以上となっており、全国規模での流行は前週よりもさらに本格化している( 図3 )。

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況( 1999 ~ 2009年第44週 )

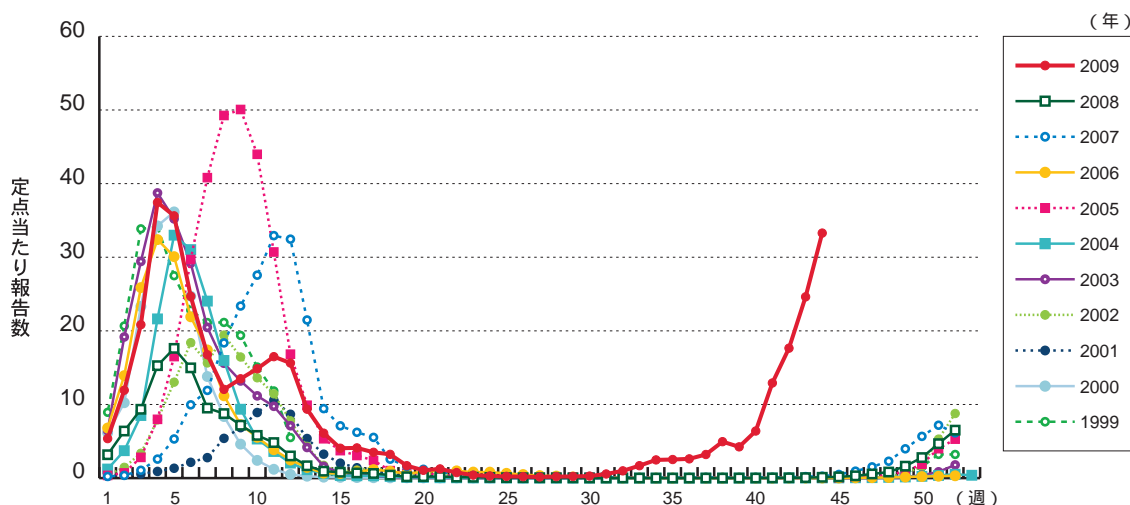


図2. インフルエンザ累積推計受診者数の推移(2009年第28～44週)

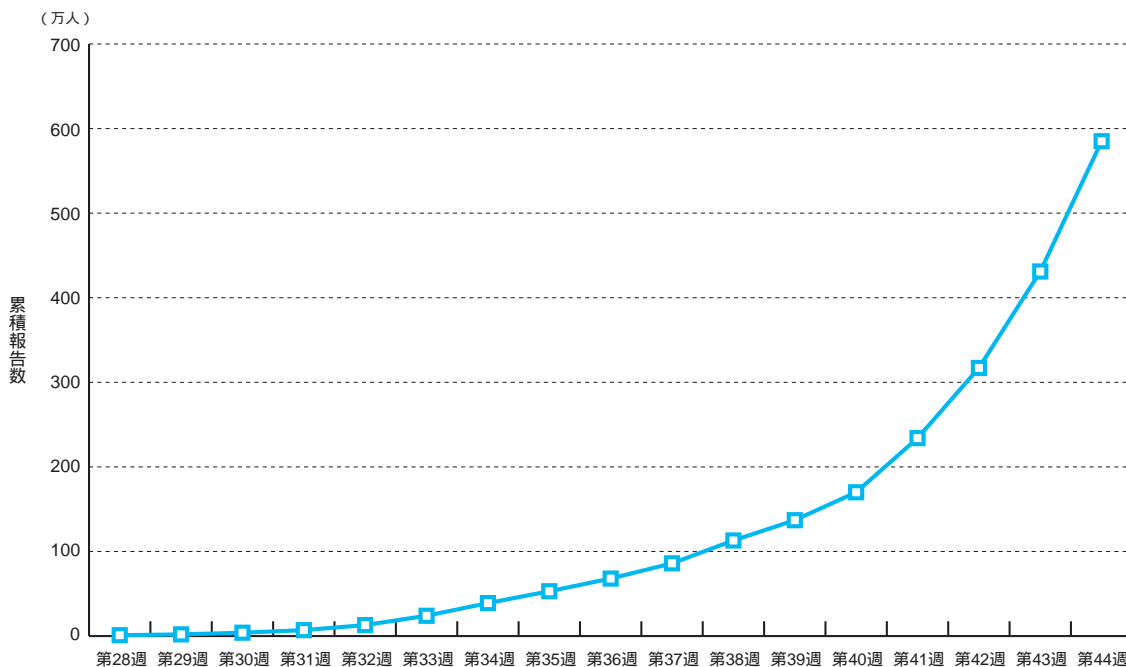
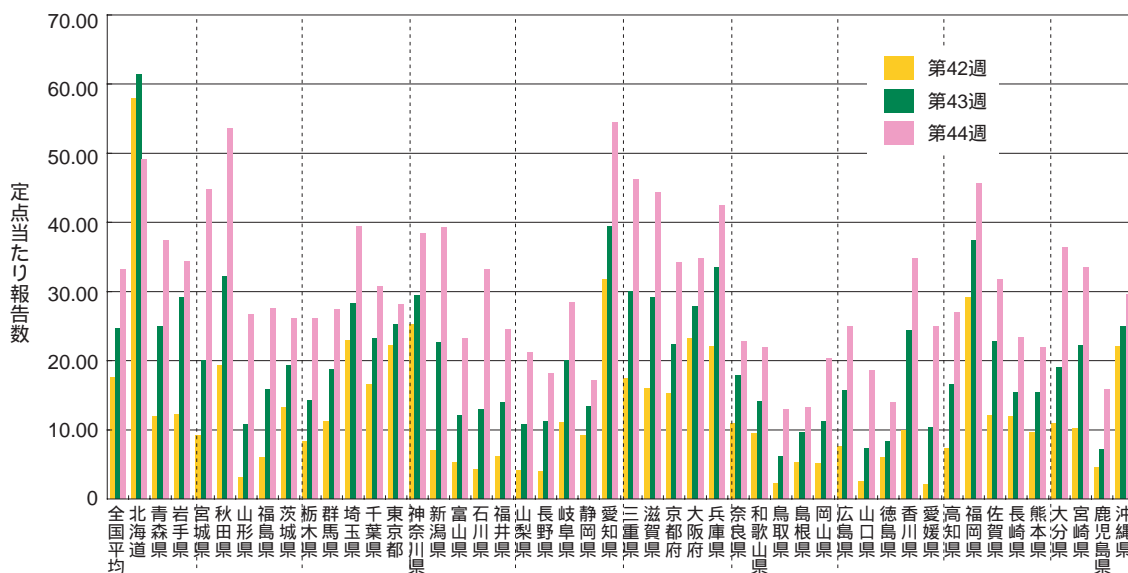


図3. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2009年第42～44週)



患者報告数が継続的に増加し始めた第28週以降第44週までの定点当たり累積報告数は120.13 (累積報告数572,725)であり、年齢群別では10~14歳197,390例(34.5%)、5~9歳183,030例(32.0%)、15~19歳63,880例(11.2%)、0~4歳61,302例(10.7%)、20~29歳24,782例(4.3%)の順となっている(図4)。夏季休暇終了後に5~19歳の割合が増加して流行の中心となっていたが、第40週以降では5~9歳及び0~4歳の報告割合が増加してきている(図5)。

図4. インフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2009年第28~44週)

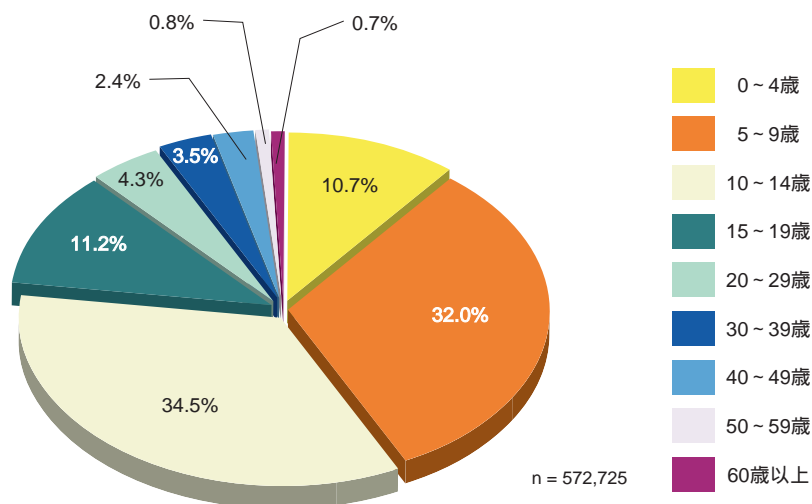
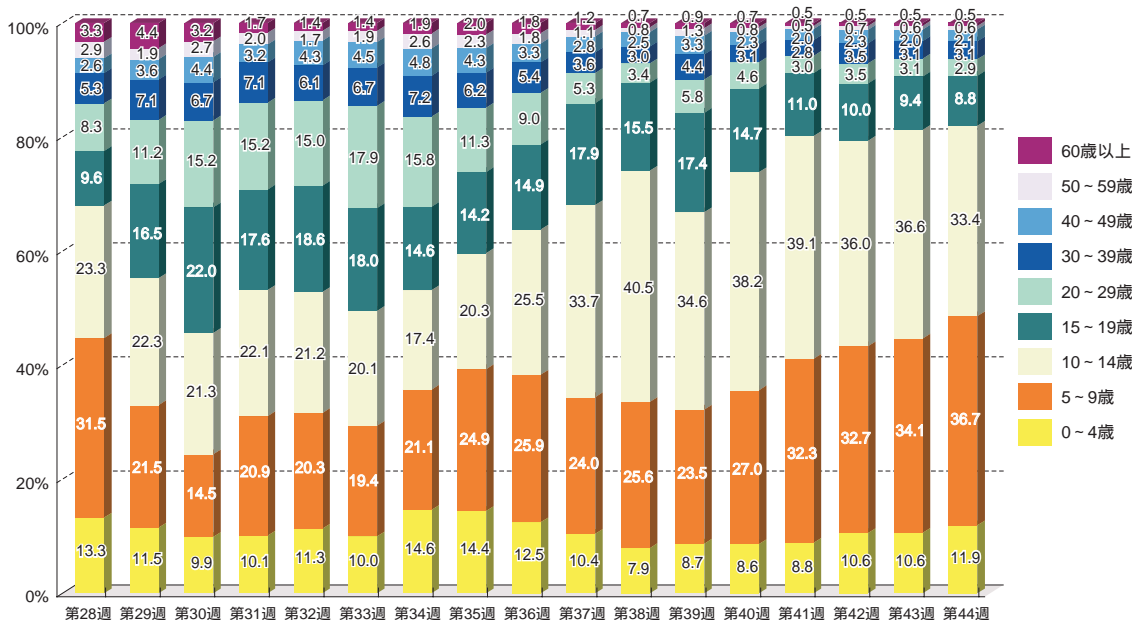


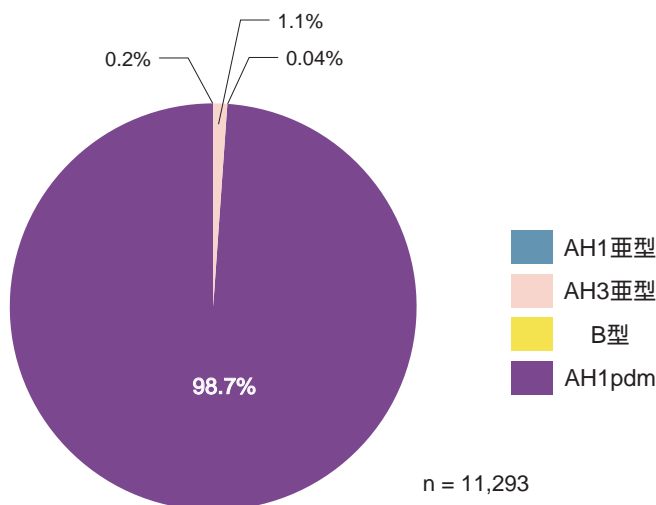
図5. インフルエンザ報告数の年齢群別割合の推移(2009年第28~44週)





日本で新型インフルエンザウイルスAH1pdmが検出された2009年第19週以降第44週までに13,531件のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、そのうちAH1pdmは12,496件( 92.4% )を占めている。また、特に患者報告数が増加し始めた第28週以降では、第44週までに11,293件のインフルエンザウイルスの検出が報告され、AH1亜型( Aソ連型 )18件( 0.2% )、AH3亜型( A香港型 )120件( 1.1% )、B型4件( 0.04% )、AH1pdm( 新型インフルエンザウイルス )11,151件( 98.7% )とインフルエンザウイルスの検出報告数の大半をAH1pdmが占めており、現在国内で発生しているインフルエンザの殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される( 図6および感染症情報センターホームページ: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph/sinin1.gif> 参照 )。

図6. インフルエンザウイルス検出報告割合( 2009年第28 ~ 44週 )  
( 病原微生物検出情報: 2009年11月5日現在報告数 )



殆どが新型インフルエンザによると考えられるインフルエンザの流行は全国規模でさらに本格化してきている。年齢群別では、入院患者数の割合が大きい10 ~ 9歳( 厚生労働省ホームページ: <http://www.mhlw.go.jp/za/0730/d20/d20-03.html> 参照 )の患者報告数の割合が増加し続けており、要注意である。

これまでのパンデミックの例をみても、新型インフルエンザの流行は、国民の多くが感染し免疫を保有するに至るまでは繰り返されるものと考えられる。秋季の流行にもかかわらず、流行の規模はこれまでの冬季における季節性インフルエンザに匹敵する流行となっており、この流行が今後も更に継続、もしくは拡大する可能性があることを考慮しておくべきである。本格的な流行となっている現在、医療体制を維持し、国民に対して医療サービスを提供し続けることが大きな課題である。特に小児科での外来受診者数と入院患者数の増加が、今後さらに大きな問題となってくるものと予想される。加えて、発症後急速な経過をとるといわれているインフルエンザウイルス性の肺炎や脳症の合併は要注意であり、重症例に関する迅速で詳細な解析と速やかな情報の還元は重要と思われる。新型インフルエンザを含めたインフルエンザの発生動向には今後とも警戒が必要である。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年11月5日現在報告分)

### インフルエンザウイルス 2009年5～11月

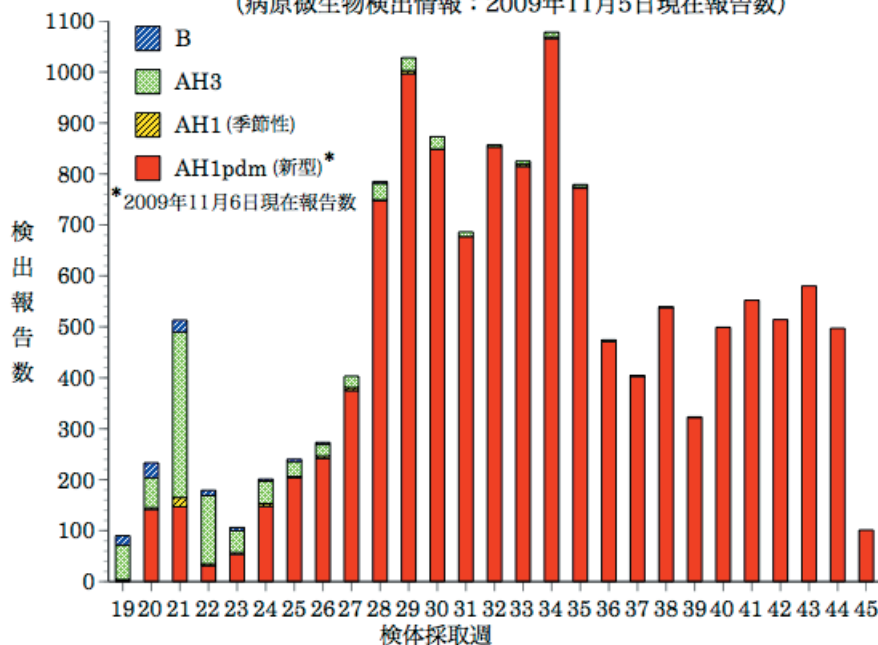
国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

新型インフルエンザの発生に対応して、2009年5月以降、地研で鑑別診断のための検査が行われている。第19週に最初の新型インフルエンザウイルスAH1pdm検出例が報告され、第20週以降検出数が増加している。

AH1pdmは、2009年第19～45週に全47都道府県から12,601件の分離・検出が報告されており(2009年11月6日現在報告分)このうち、8,374件はPCRで検出、3,708件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、519件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎(肺炎、気管支炎)481件、インフルエンザ脳症51件、死亡例19件が報告されている。

同期間(第19～45週)に季節性インフルエンザウイルスの分離・検出はAH1亜型(Aソ連型)が65件、AH3亜型(A香港型)が868件、B型が102件の報告があり(2009年11月5日現在報告数)、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の92%を占めている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2009年第19～45週  
(病原微生物検出情報：2009年11月5日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した  
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)



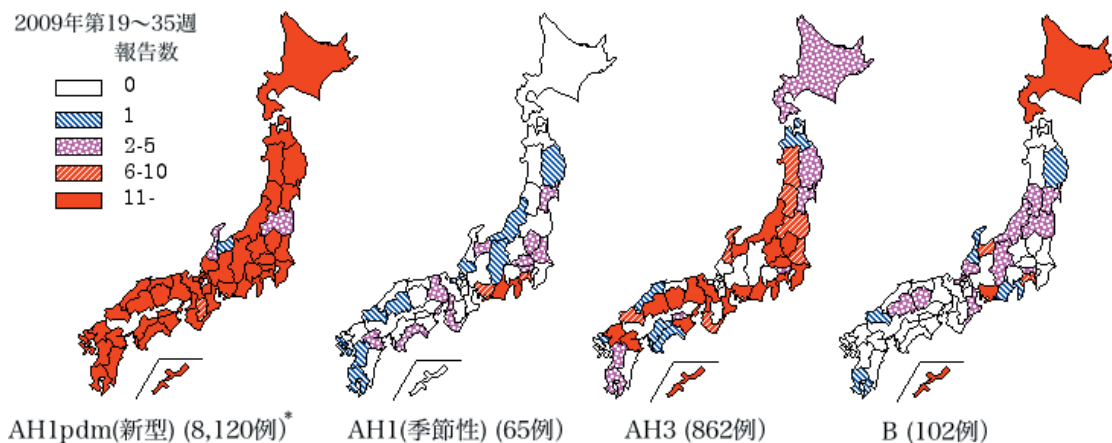
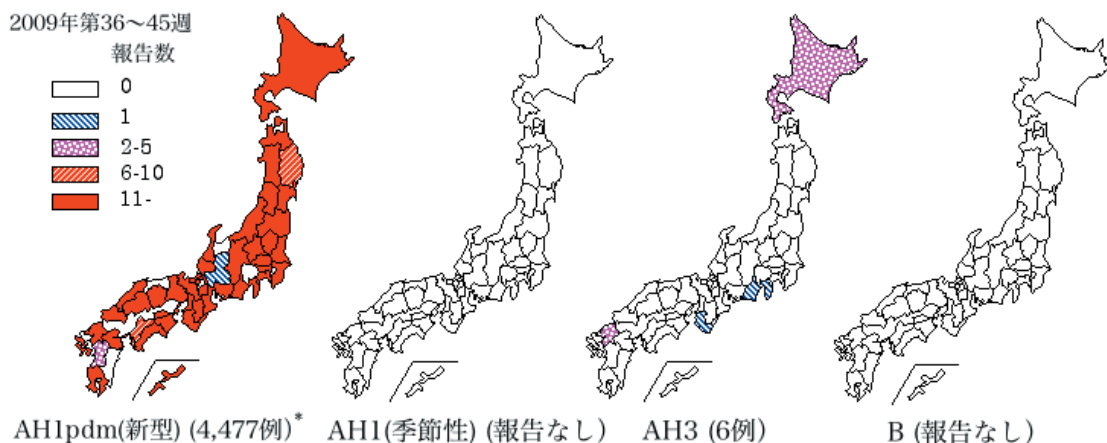
Infectious Agents Surveillance Report

このうち、2009年第19～35週(2008/09シーズン末)までにAH1pdmが47都道府県から8,120件、AH1亜型が23都道府県から65件、AH3亜型が38都道府県から862件、B型が20都道府県から102件報告された。

2009/10シーズンに入ってから、2009年第36～45週にAH1pdmが42都道府県から4,477件、第36～39週にAH3亜型が4道県から6件報告されているが、AH1亜型は第36週以降、B型は第29週以降報告されていない。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第19～45週

(病原微生物検出情報：2009年11月5日現在報告数)



\*2009年11月6日現在報告数

各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

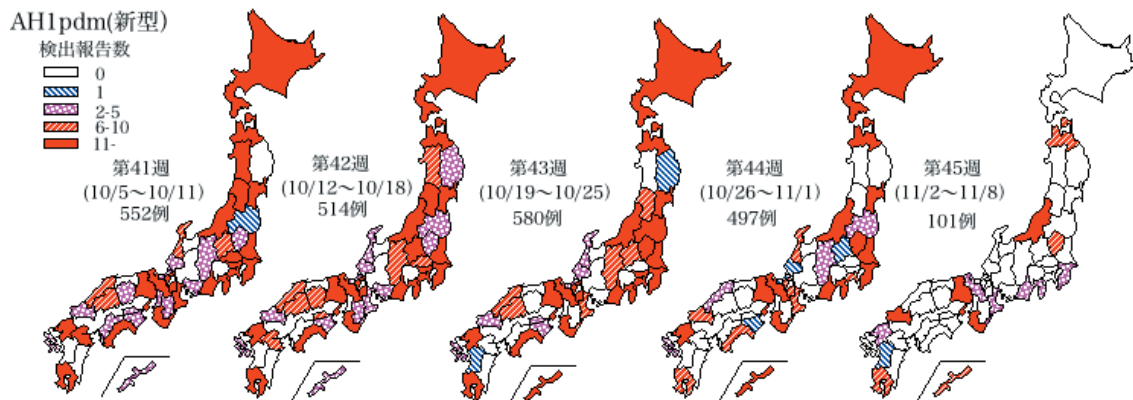


Infectious Agents Surveillance Report

また、輸入例からの分離・検出の報告が、第19～24週125件(AH1pdm46件、AH1亜型13件、AH3亜型65件、B型1件)、第25～29週616件(AH1pdm544件、AH1亜型14件、AH3亜型58件)と大きく増加していたが、第30週以降、多くの自治体が疑い例の全例検査を中止したため、第30～35週118件(AH1pdm101件、AH1亜型1件、AH3亜型16件)、第36～45週10件(AH1pdm9件、AH3亜型1件)と減少している。

直近の5週間(第41～45週)ではAH1pdmのみが41都道府県から2,244件報告されている。  
 インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.gov/jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第41～45週



(病原微生物検出情報：2009年11月6日現在報告数)

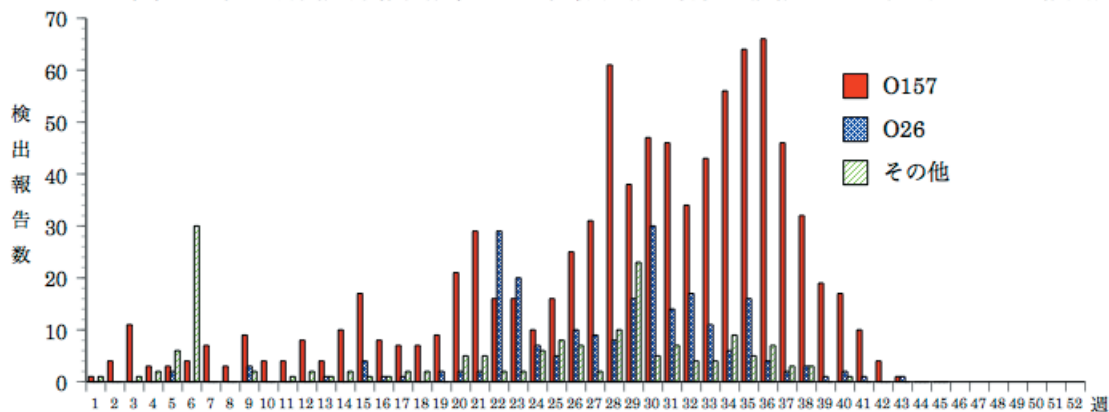
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した



### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～44週(12/29～11/1)までの検出総数は1,274件で、このうち第38週以降の集団発生例からの検出として、第38～40週に石川県(保育所)でO26が4件、第41週に長崎県(老人ホーム)でO157が4件、第43週に佐賀県(保育所)でO26が1件報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年(病原微生物検出情報:2009年11月5日現在報告数)



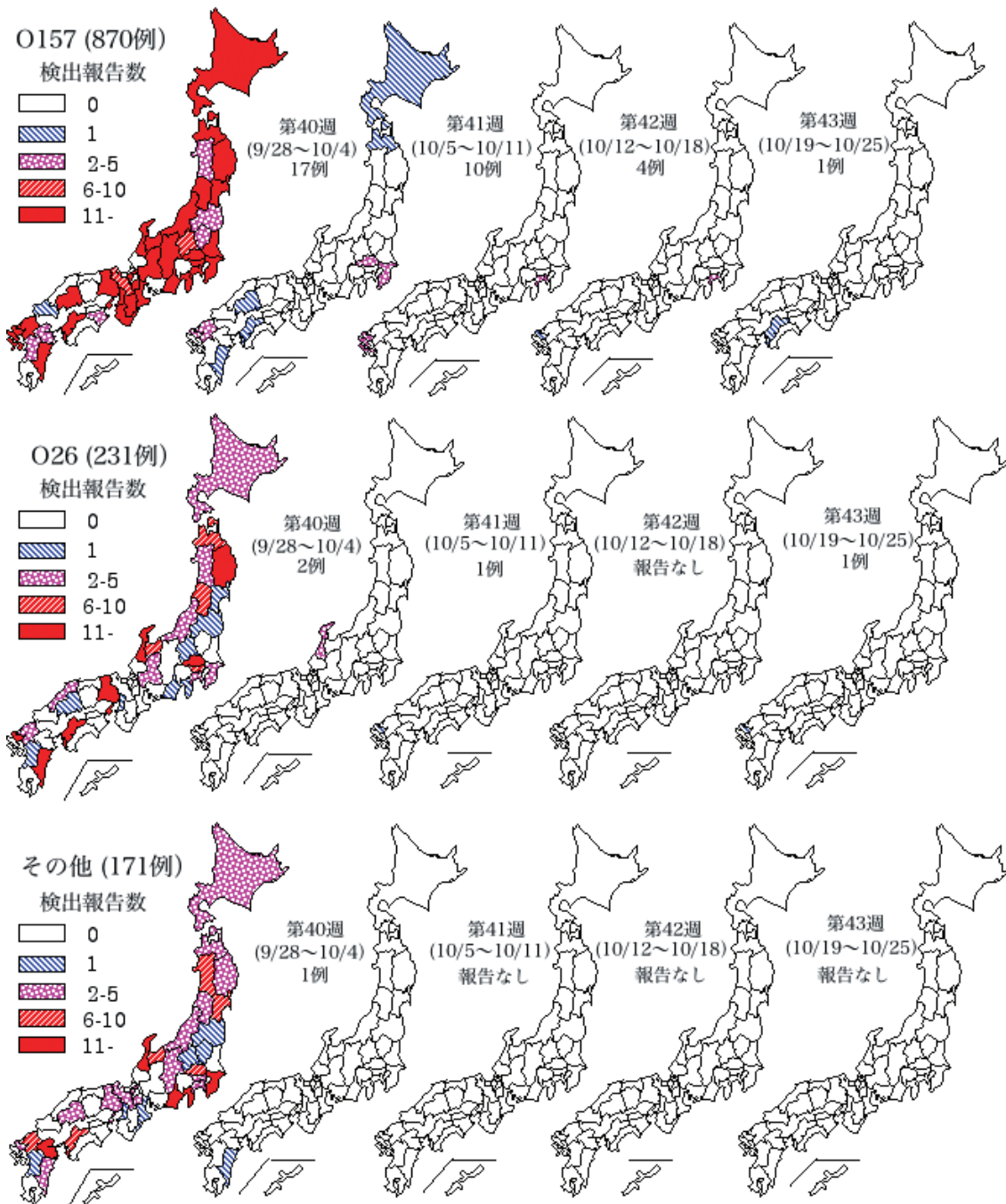
\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2009年1～10月にO157が37都道府県から870件、O26が26都道府県から231件、その他の血清型が30都道府県から171件報告されている。



週別都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年  
(病原微生物検出情報：2009年11月5日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report





# 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

## パンデミックインフルエンザ( H1N1 )2009 - 検査診断例の公式報告数

2009年10月30日 - 更新72

前回の更新( 更新71 )以降、新型インフルエンザの初発患者を報告した国や地域はなかった。  
前回の更新( 更新71 )以降、新型インフルエンザの初発患者死亡を報告した国や地域は以下の通りである。

ロシア、ヨルダン、セルビア、チェコ、トルコ、フィンランド、グアドループ( 仏領 )、モルドバ

WHO発表の症例数  
( 日本時間 2009年10月25日 現在 )

地域名	累計	
	確定例	死亡例
WHOアフリカ地域 ( AFRO )	13,536	75
WHOアメリカ地域 ( AMRO )	174,565	4,175
WHO東地中海地域 ( EMRO )	17,150	111
WHOヨーロッパ地域 ( EURO )	64,000 以上	少なくとも 281
WHO東南アジア地域 ( SEARO )	42,901	605
WHO西太平洋地域 ( WPRO )	129,509	465
<b>総計</b>	<b>441,661 以上</b>	<b>少なくとも 5,712</b>

2009年11月6日 - 更新73

前回の更新( 更新72 )以降、新型インフルエンザの初発患者を報告した国や地域は以下の通りである。

コンゴ

前回の更新( 更新72 )以降、新型インフルエンザの初発患者死亡を報告した国や地域は以下の通りである。

アフガニスタン、クロアチア、モンゴル、タンザニア、ウクライナ

WHO発表の症例数  
( 日本時間 2009年11月1日 現在 )

地域名	累計	
	確定例	死亡例
WHOアフリカ地域 ( AFRO )	14,109	76
WHOアメリカ地域 ( AMRO )	185,067	4,399
WHO東地中海地域 ( EMRO )	22,689	137
WHOヨーロッパ地域 ( EURO )	78,000 以上	少なくとも 300
WHO東南アジア地域 ( SEARO )	44,147	661
WHO西太平洋地域 ( WPRO )	138,288	498
<b>総計</b>	<b>482,300 以上</b>	<b>少なくとも 6,071</b>

### ウクライナでのパンデミック(H1N1) 2009

2009年11月1日

2009年10月28日、ウクライナ保健省は、ウクライナ西部地域での異常に高い急性呼吸器疾患の活動状況と、これに関連した入院数と死者の増加をウクライナの事務局を介してWHOに報告した。

2009年10月30日、ウクライナ保健省は、多くの地域のうち2カ所の地域で急性呼吸器疾患を呈した患者から得られた30検体のうち11検体にRT-PCRを用いてパンデミック(H1N1) 2009ウイルスを確認したと発表した。Kyivにあるナショナルインフルエンザセンターを含む2カ所の実験室で検査を実施した。確認検査はインフルエンザのWHO協力センターの一つで実施する予定である。

Ternopil, Lviv, Ivano-Frankivsk, Chernivtsi regionsの各地域で、急性呼吸器疾患(acute respiratory illness; ARI)インフルエンザ様疾患の活動性が急激に増している。これら地域における高いレベルの感染伝播は、重症急性呼吸器疾患を伴った入院数と死者の増加と一致する。

2009年10月30日までに1,100例の小児を含む2,300例以上が入院している。32例の小児を含む131例がICU管理を必要とした。2009年10月31日までに重症のARIに伴った38例の死亡が登録されている。暫定的な疫学データの解析で重症例と死亡例は、主にこれまで健康であった20～50歳代の青年層に認められている。致死例および重症例は、臨床症状が認められてから5～7日目に医療機関を受診していると報告されている。

とりわけ南半球から提供された、今日までのパンデミック(H1N1) 2009の国際的な経験では、重症例の発生は、受診の遅れや医療や介護へのアクセスが困難な状況が影響していることが示されている。加えて、このウイルスは、急速に進行する重篤な肺病変を引き起こす可能性が示唆されており、この際には治療が極めて難しいことも示されている。

ウクライナの保健省により、ウクライナ全土に公衆衛生対策の勧告が出され、社会的距離戦略(学級閉鎖や集会の中止)サーベイランス活動の強化、呼吸器衛生の強化、季節性インフルエンザリスクグループへの季節性インフルエンザワクチンキャンペーンの継続が推奨されている。

ウクライナ政府は、急速に進行する現状に対応するために全ての行政レベルにおいて対策計画を協調して行えるように、調整機構を立ち上げた。

ウクライナ政府の協力要請によりWHOは、パンデミックのインパクトを緩和するため、国内の保健当局を補助するための多岐に渡る分野の専門家を派遣している。派遣チームは次の専門家で構成されている: 医療救急のコーディネーター、症例管理、疫学、実験室診断、ロジスティック、メディア/リスクコミュニケーションで構成されている。

2009年5月のWHOの情報にあるように、渡航制限の合理性は無く、そのような手段で疾患の拡大は予防できない。

旅行者は、呼吸器衛生に注意し、感染拡大の予防を念頭に置いた単純な予防法によって、自分自身を守ることが出来る。各個人は、体調が悪ければ旅行プランを延期することが望ましく、旅行から戻って発病した場合には、適切な医療を受けるべきである。これらの推奨は良識的な方策で、パンデミック(H1N1) 2009ウイルスだけに限らず、多くの伝染性疾患の拡大を抑制することが出来る。

### カーボヴェルデでのデング熱流行

2009年10月30日

2009年10月28日、カーボヴェルデ保健省は、Brava, Fogo, Maio, Santiagoの4つの島で、3,367例のウイルス性疾患の疑い患者を認めたと報告した。

アルボウイルスとウイルス性出血熱のためのWHO協力機関[ the WHO Collaborating Centre for Arbovirus and Viral Haemorrhagic Fevers( VHF )]でありアウトブレイクの警戒と対応の世界的ネットワーク[ Global Outbreak Alert and Response Network( GOARN )]のパートナーであるダカールのパスツール研究所で行われた最初の検査サンプルから、デングウイルス3型が確認された。

これはカーボヴェルデで認められた最初のデング熱流行の報告である。

10月26日、アフリカの WHO地域事務局と国家間支援チームとダカールのパスツール研究所からのチームが、このアウトブレイクの調査協力のためにカーボヴェルデ共和国に到着した。またGOARNはカーボヴェルデ保健当局にさらなる援助を提供する予定である。



## 感染症の話

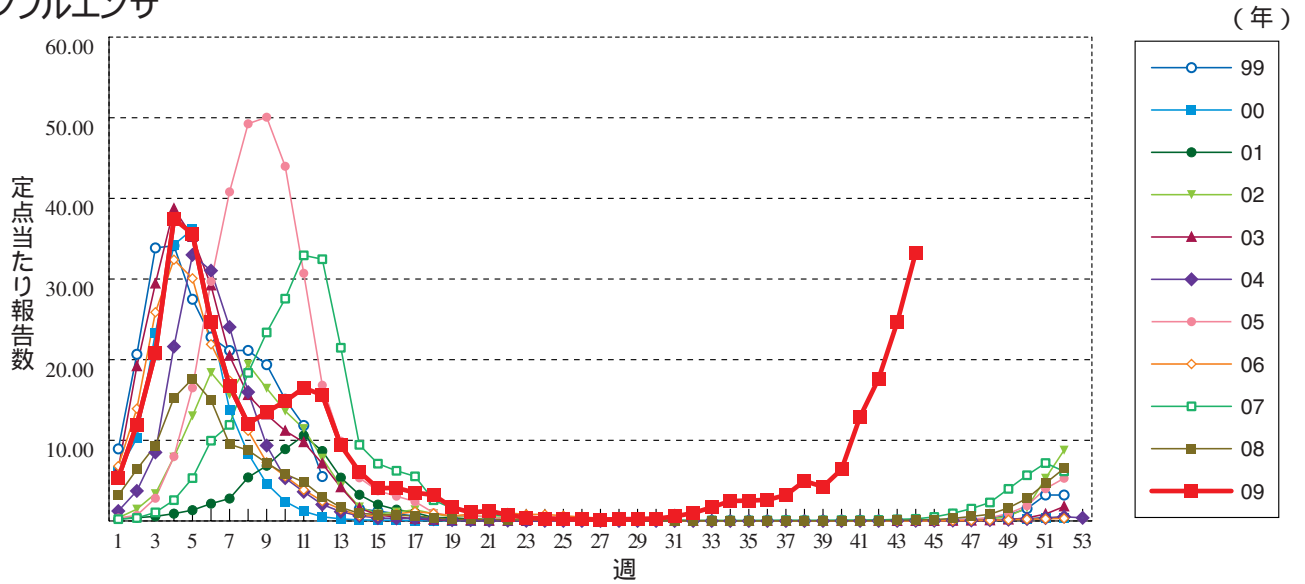
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

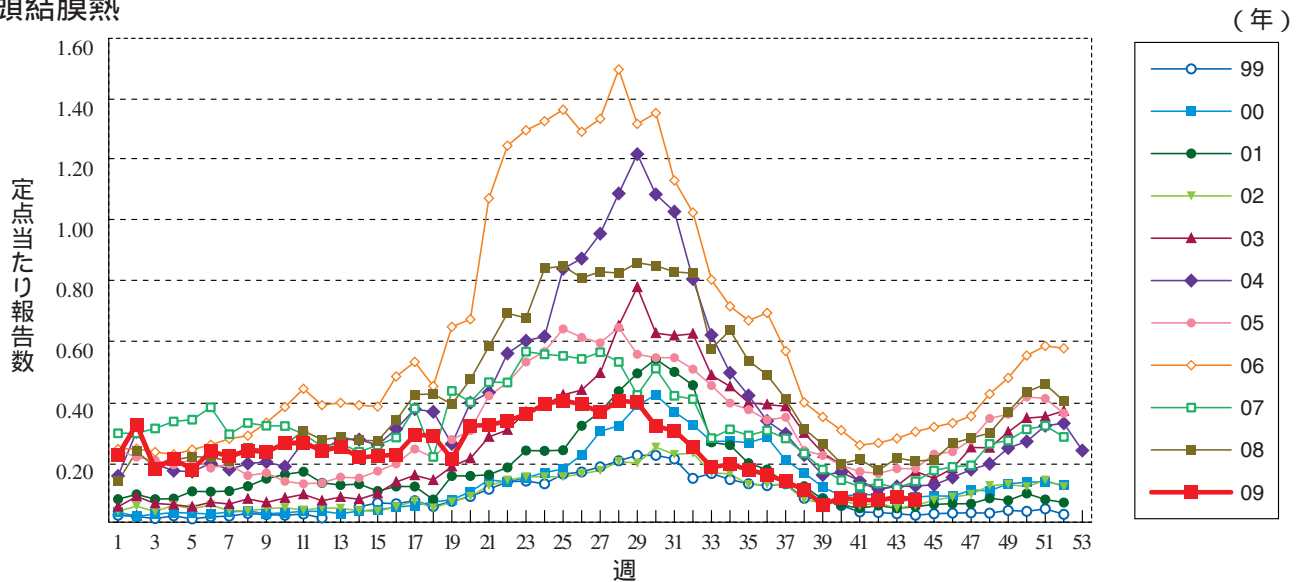
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(44週)**

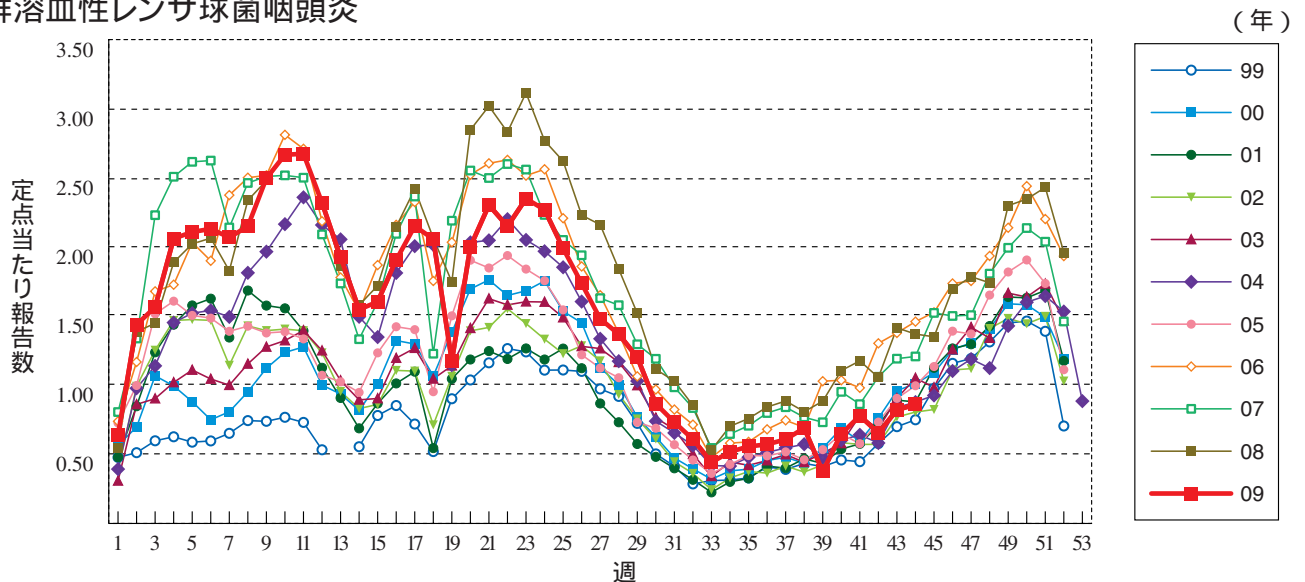
**インフルエンザ**



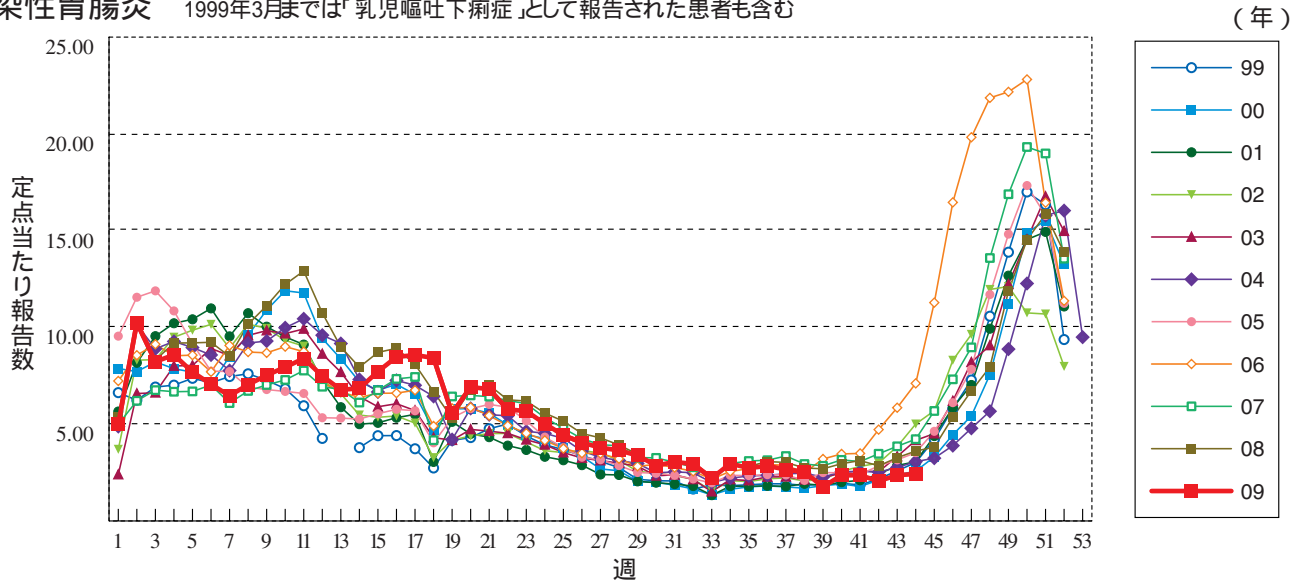
**咽頭結膜熱**



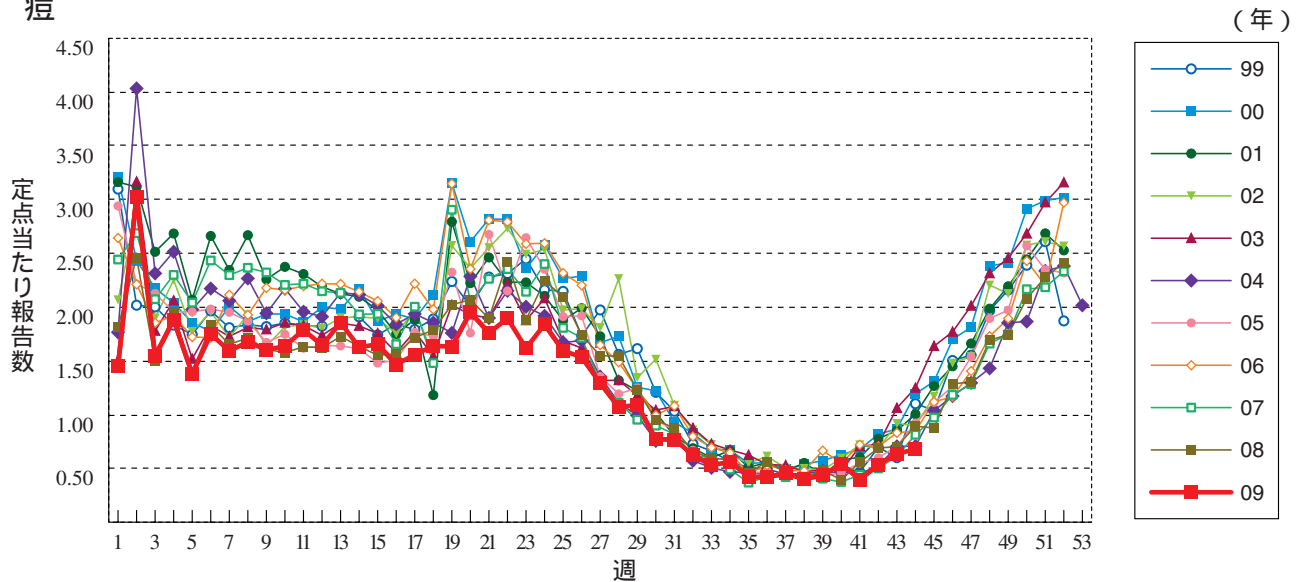
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



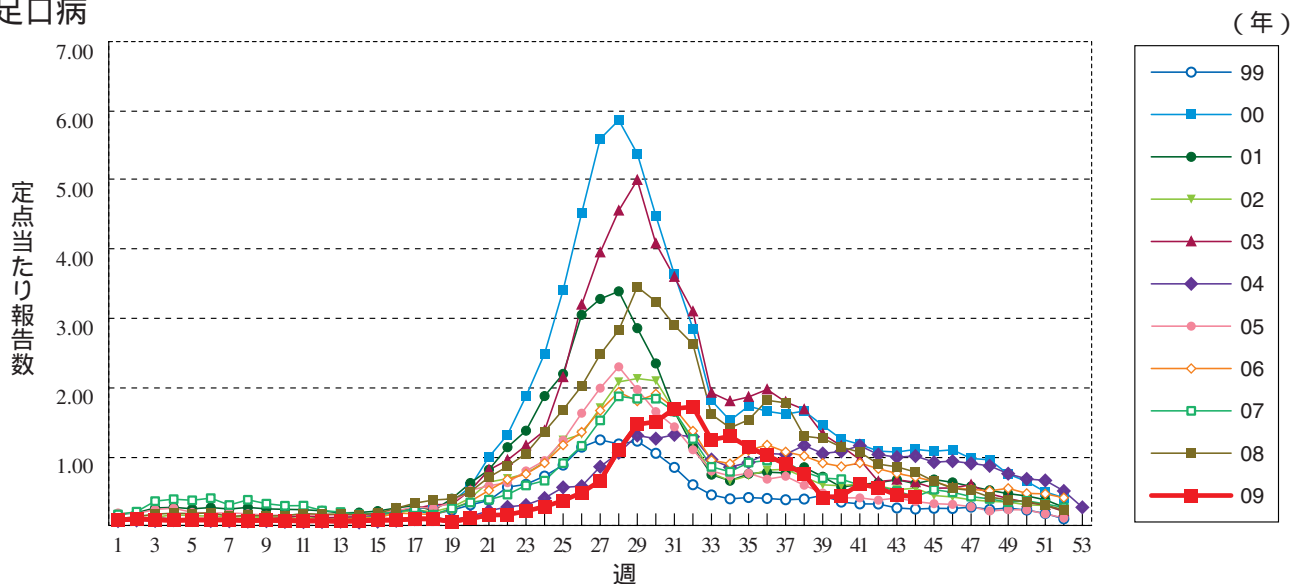
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



**水痘**

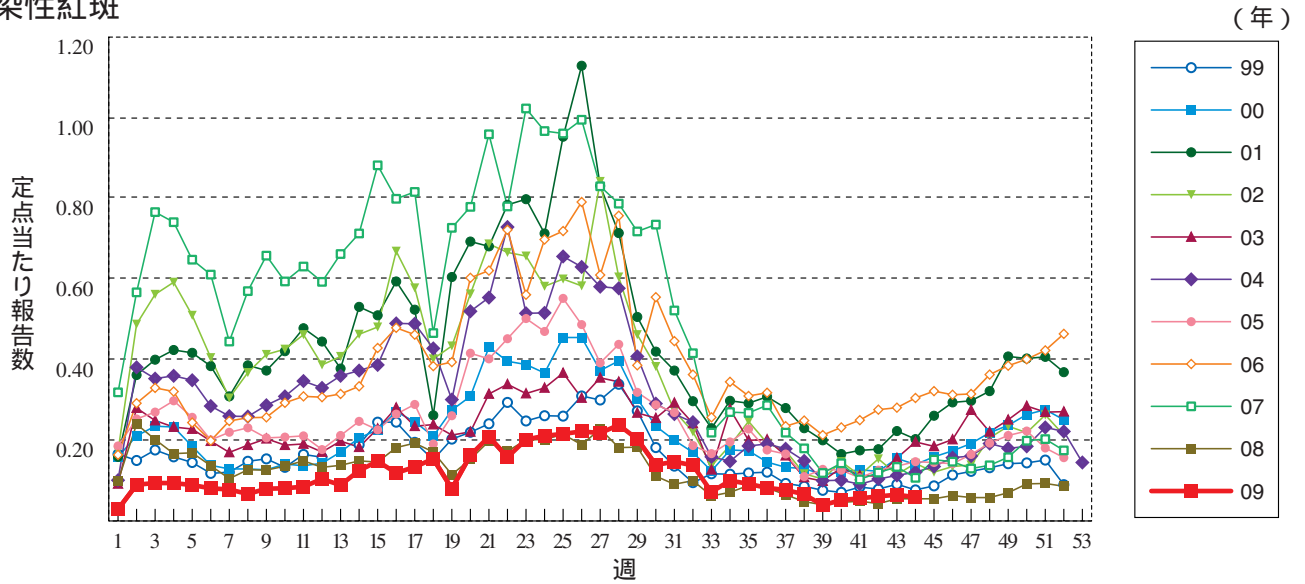


**手足口病**

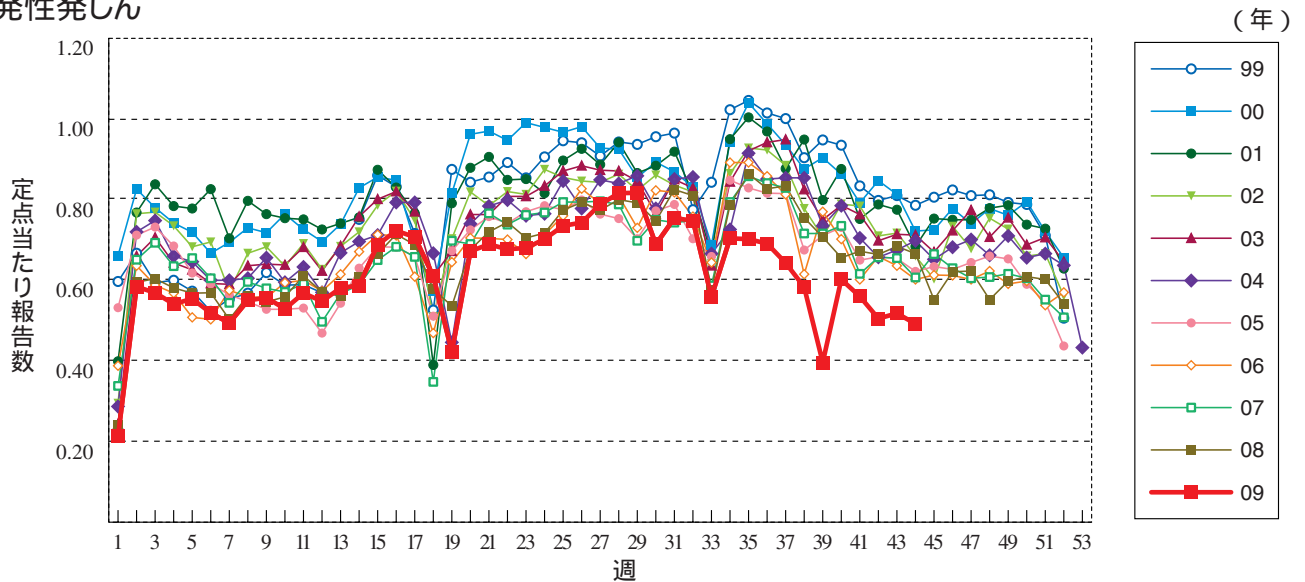




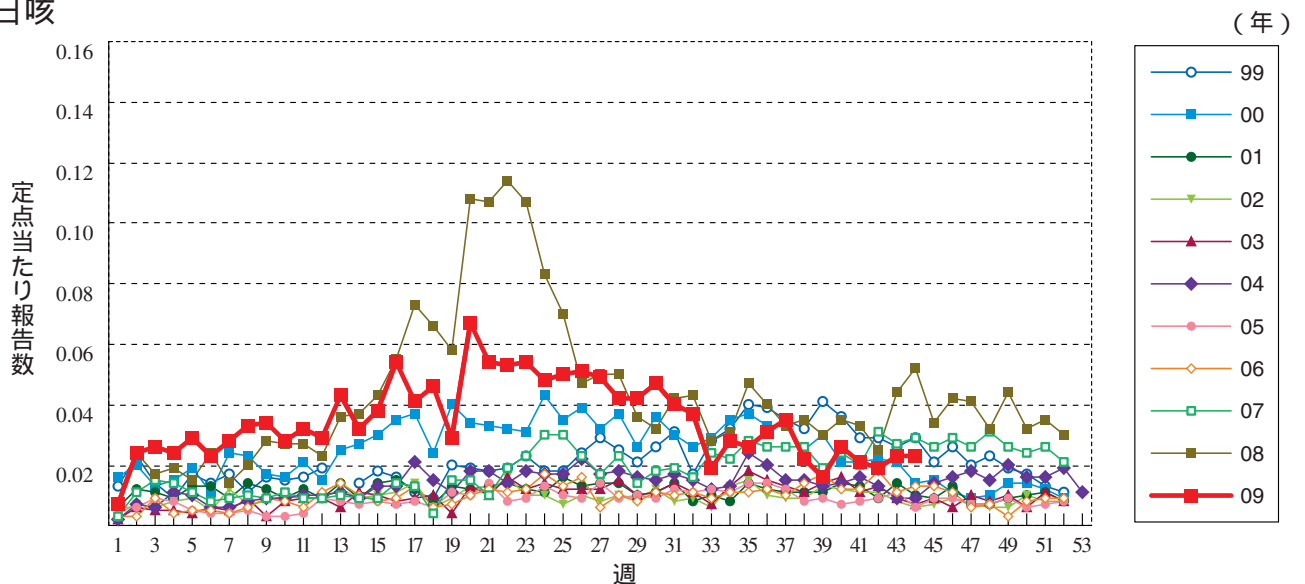
伝染性紅斑



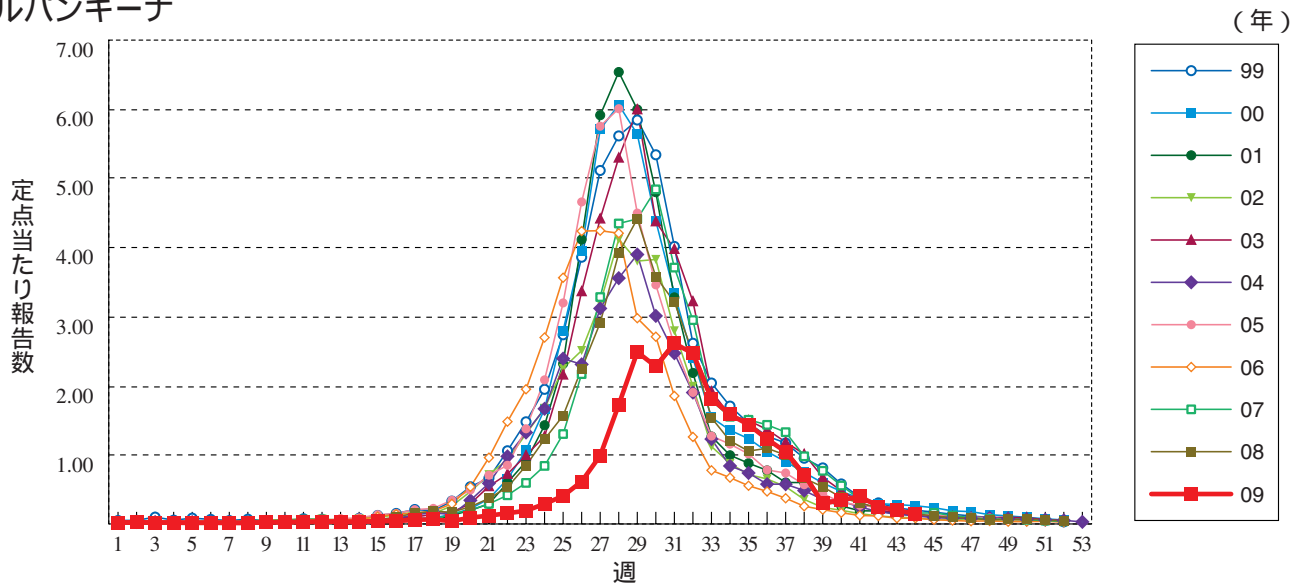
突発性発しん



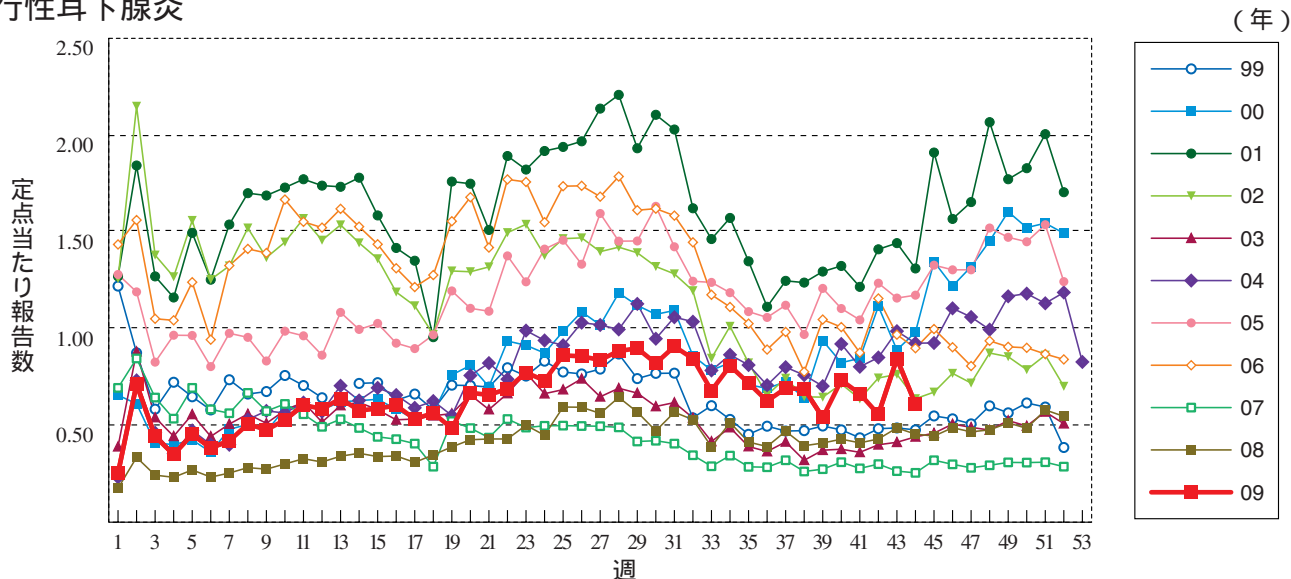
百日咳



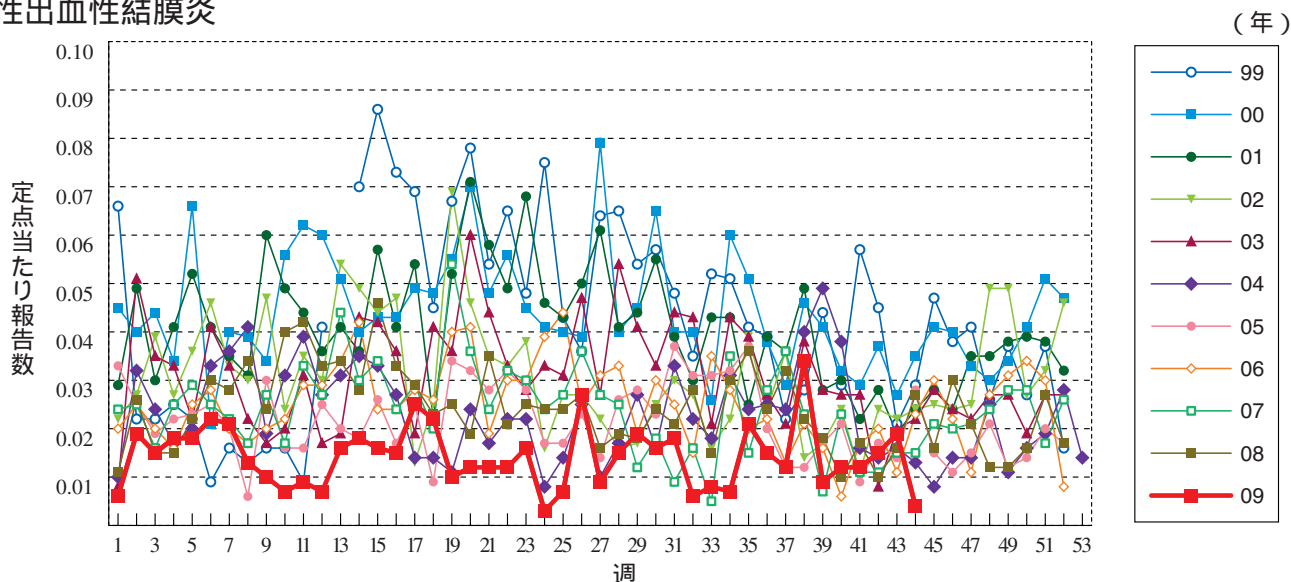
### ヘルパンギーナ



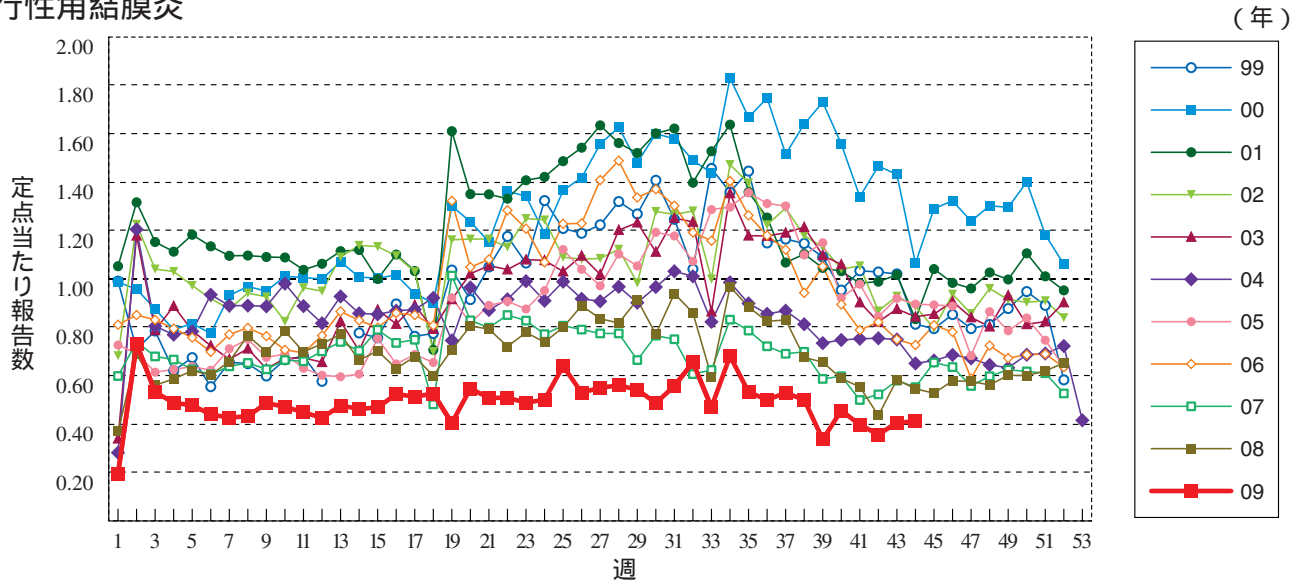
### 流行性耳下腺炎



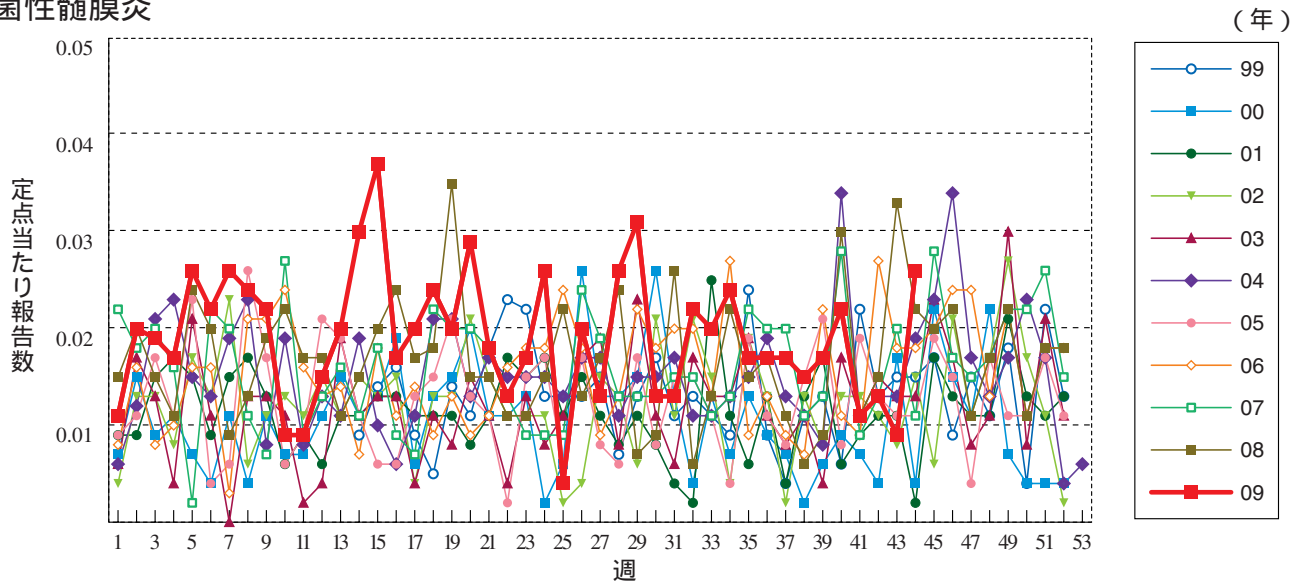
### 急性出血性結膜炎



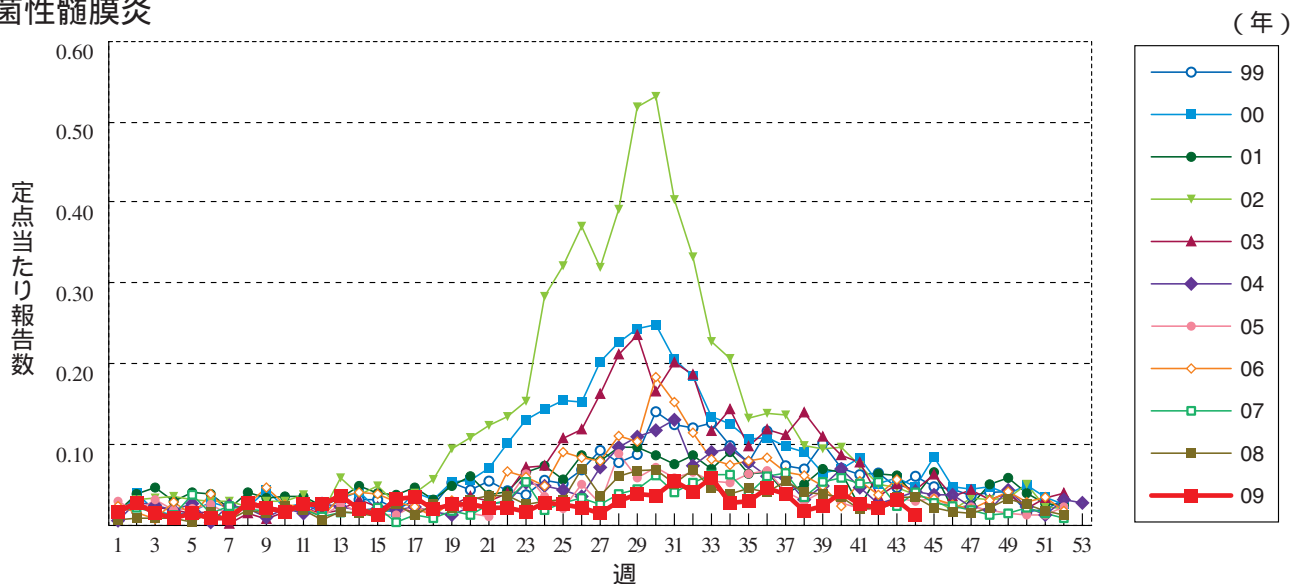
流行性角結膜炎



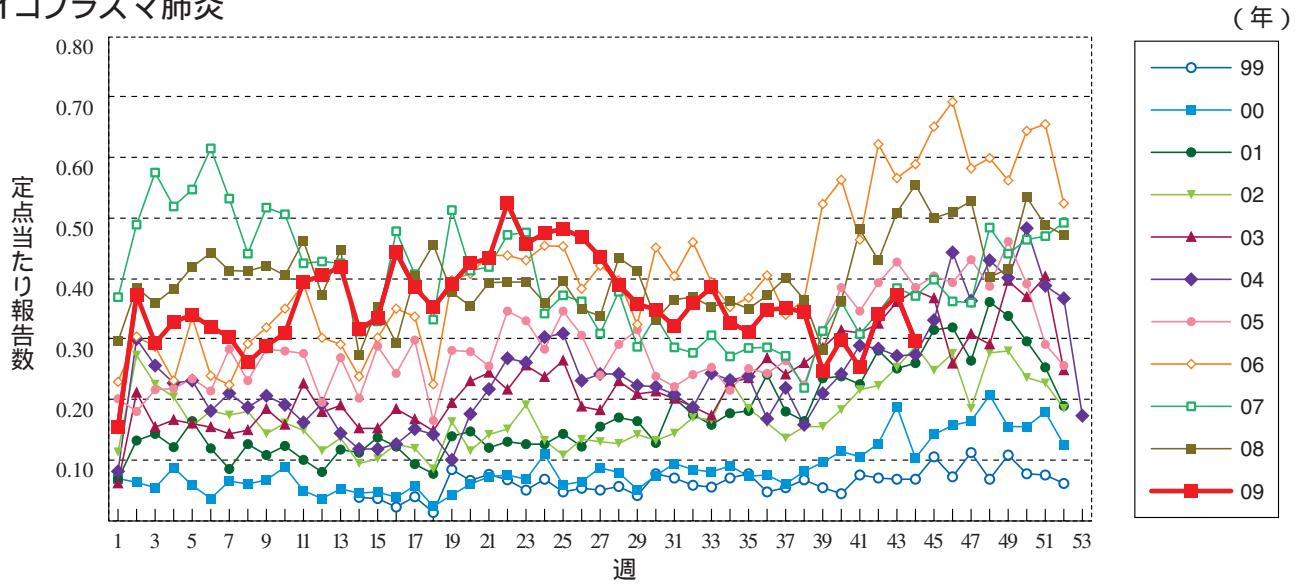
細菌性髄膜炎



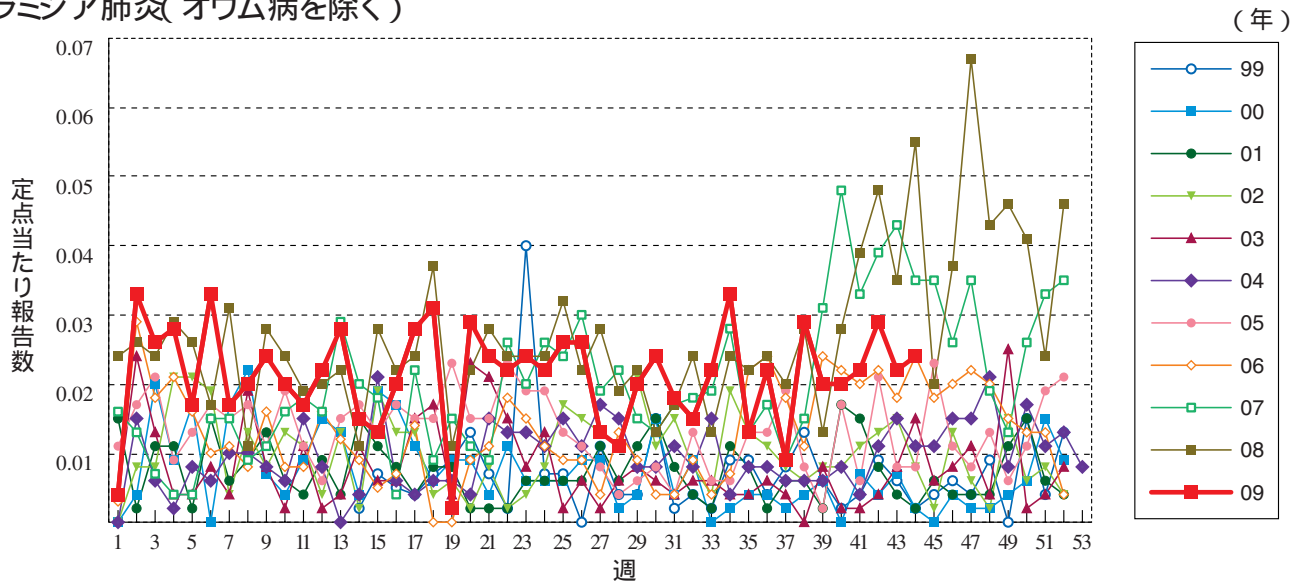
無菌性髄膜炎



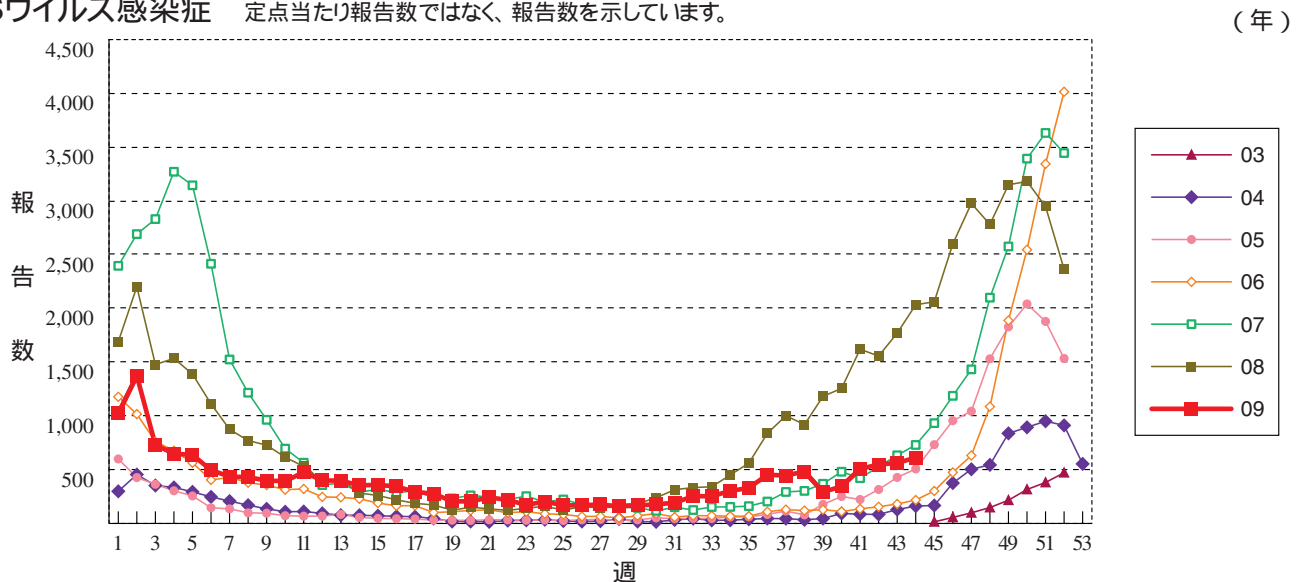
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





### 4 4 週 の データ

注) 表中の報告数は11月4日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年44週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187	21631
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	626
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	280
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	157
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	262
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	131
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	159
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	234
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	403
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	249
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	130
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1012
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1181
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	3359
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	1571
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	279
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	158
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	157
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	130
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	84
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	243
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	425
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	564
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1690
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	322
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	213
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	521
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1197
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	744
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	275
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	236
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	140
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	291
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	491
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	233
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	170
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	186
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	234
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	134
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	918
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	171
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	297
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	303
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	222
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	220
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	321
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	15	1	149	72	3461	1	24	1	21	1	44	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	85	-	1	-	-	1	14	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	1	-	-	-	1	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	56	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	90	-	-	-	1	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	1	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	70	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	31	-	-	-	-	-	1	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	27	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	27	-	-	-	-	-	2	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	63	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	2	-	3	2	117	-	1	-	-	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	10	-	140	-	1	-	-	-	3	
東京都	-	-	-	-	-	-	3	1	39	4	286	-	10	-	11	-	6	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	17	1	137	-	1	1	3	-	1	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	30	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	90	-	-	-	-	-	1	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	27	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	45	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	58	-	1	-	2	-	2	
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	11	1	188	-	2	-	3	-	2	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	32	-	-	-	-	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	24	-	-	-	-	-	1	
京都府	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	104	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	5	1	156	-	2	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	168	1	1	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	42	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	98	-	2	-	-	-	1	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	97	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	38	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	67	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	9	293	-	-	-	-	-	1	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26	168	-	-	-	1	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	33	-	-	-	-	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	39	-	-	-	-	-	2	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	107	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	55	-	1	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	66	-	-	-	-	-	1	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-	



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	102	-	19	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	17	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	19	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	135	3	78	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	24	-	1	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	4	
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	30	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	6	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	92	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	53	-	-	1	7	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	-	-	1	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年44週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	8	562	-	12	-	-	8	656	1	182	10	283	1	14	-	108
北海道	-	-	-	19	-	-	-	-	-	20	-	2	1	14	-	2	-	1
青森県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	9	-	-
岩手県	-	-	1	12	-	-	-	-	-	5	-	1	-	5	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	13	-	6	1	1	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1
山形県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	3
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	12	-	-	-	4	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	-	2	-	8	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	6	-	3	-	6	-	-	-	1
群馬県	-	-	1	13	-	-	-	-	-	8	-	5	-	4	-	-	-	2
埼玉県	-	-	1	25	-	-	-	-	-	25	-	11	-	14	-	-	-	4
千葉県	-	-	-	20	-	1	-	-	-	43	-	3	-	29	-	-	-	3
東京都	-	-	1	43	-	-	-	-	3	117	-	28	1	34	-	2	-	10
神奈川県	-	-	-	32	-	1	-	-	-	50	-	14	1	13	-	-	-	9
新潟県	-	-	1	18	-	1	-	-	-	6	-	-	-	13	-	-	-	2
富山県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	5	-	1	-	2	-	-	-	-
石川県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	1	4	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	2
長野県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	1	24	-	-	-	-	-	11	-	5	-	2	-	-	-	4
愛知県	-	-	-	37	-	-	-	-	-	48	-	15	-	16	-	-	-	7
三重県	-	-	-	8	-	1	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	5
滋賀県	-	-	1	8	-	-	-	-	-	9	1	2	1	5	-	-	-	2
京都府	-	-	-	11	-	-	-	-	-	17	-	5	-	6	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	26	-	-	-	-	1	78	-	15	-	37	1	1	-	8
兵庫県	-	-	1	35	-	-	-	-	2	37	-	13	1	3	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	1	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	16	-	8	-	2	-	-	-	3
広島県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	8	-	12	2	9	-	-	-	4
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	3	-	1	-	-	-	1
高知県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	2	-	3	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	17	-	8	1	5	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	5	-	8	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	7	-	7	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	89	10	1187	1	64	-	9	-	1	5	580	-	100	-	-	2	83
北海道	-	4	-	27	-	3	-	-	-	-	-	13	-	7	-	-	-	4
青森県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	13	-	3	-	-	-	1
秋田県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	3	1	22	-	3	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	16	-	1	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	1	3
群馬県	-	3	-	13	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	6	-	29	-	-	-	-	-	-	-	15	-	2	-	-	-	6
千葉県	-	4	-	41	-	2	-	2	-	-	-	21	-	6	-	-	-	4
東京都	-	8	3	384	1	19	-	1	-	-	2	162	-	6	-	-	-	12
神奈川県	-	7	-	63	-	6	-	1	-	-	-	27	-	4	-	-	1	17
新潟県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
長野県	-	1	1	10	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	11	-	1	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	1	22	-	1	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	8	-	74	-	1	-	1	-	-	-	35	-	4	-	-	-	1
三重県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
京都府	-	1	-	21	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5
大阪府	-	4	-	189	-	10	-	-	-	-	-	52	-	4	-	-	-	5
兵庫県	-	7	1	40	-	2	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	-	1
奈良県	-	4	-	13	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1
広島県	-	4	-	25	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	2	44	-	2	-	2	-	-	2	48	-	4	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	11	-	1	-	1	-	-	-	17	-	4	-	-	-	3
大分県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	1	5	-	3	-	-	-	1
宮崎県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	8	-	8	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-



報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年44週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	139	2	683
北海道	-	4	-	15
青森県	-	-	-	9
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	-	8
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	7
福島県	-	2	-	9
茨城県	-	2	-	10
栃木県	-	2	-	11
群馬県	-	1	-	10
埼玉県	-	4	2	42
千葉県	-	10	-	101
東京都	-	18	-	102
神奈川県	-	13	-	90
新潟県	-	5	-	12
富山県	-	1	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	-	13
岐阜県	-	2	-	7
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	10	-	28
三重県	-	2	-	2
滋賀県	-	2	-	7
京都府	-	1	-	11
大阪府	-	12	-	56
兵庫県	-	6	-	6
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	3	-	7
鳥取県	-	1	-	2
島根県	-	1	-	1
岡山県	-	2	-	10
広島県	-	3	-	23
山口県	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	6
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	22	-	24
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	2	-	3
宮崎県	-	2	-	1
鹿児島県	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	5

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	159651	33.28	226	0.07	2602	0.86	7329	2.43	2045	0.68	1258	0.42	177	0.06	1486	0.49	69	0.02
北海道	11190	49.08	11	0.08	193	1.35	103	0.72	101	0.71	66	0.46	3	0.02	48	0.34	1	0.01
青森県	2435	37.46	6	0.14	25	0.60	53	1.26	43	1.02	17	0.40	19	0.45	15	0.36	-	-
岩手県	2196	34.31	2	0.05	26	0.65	63	1.58	50	1.25	38	0.95	-	-	13	0.33	-	-
宮城県	4303	44.82	5	0.08	38	0.63	178	2.97	36	0.60	13	0.22	1	0.02	34	0.57	-	-
秋田県	2945	53.55	3	0.09	47	1.34	68	1.94	23	0.66	28	0.80	-	-	14	0.40	2	0.06
山形県	1281	26.69	12	0.40	63	2.10	81	2.70	38	1.27	119	3.97	5	0.17	17	0.57	-	-
福島県	2203	27.54	3	0.06	20	0.42	69	1.44	65	1.35	38	0.79	2	0.04	17	0.35	1	0.02
茨城県	3129	26.08	5	0.07	53	0.71	115	1.53	20	0.27	43	0.57	5	0.07	17	0.23	1	0.01
栃木県	1980	26.05	2	0.04	16	0.33	51	1.06	35	0.73	37	0.77	1	0.02	37	0.77	3	0.06
群馬県	2735	27.35	2	0.03	42	0.68	158	2.55	27	0.44	5	0.08	5	0.08	28	0.45	1	0.02
埼玉県	9730	39.39	3	0.02	197	1.28	382	2.48	103	0.67	91	0.59	15	0.10	72	0.47	7	0.05
千葉県	6263	30.70	9	0.07	148	1.17	247	1.94	72	0.57	54	0.43	11	0.09	61	0.48	7	0.06
東京都	8061	28.09	5	0.03	132	0.90	324	2.20	74	0.50	50	0.34	12	0.08	71	0.48	6	0.04
神奈川県	12209	38.39	3	0.02	169	0.86	450	2.30	90	0.46	50	0.26	29	0.15	112	0.57	2	0.01
新潟県	3807	39.25	10	0.16	90	1.48	100	1.64	51	0.84	44	0.72	6	0.10	32	0.52	2	0.03
富山県	1118	23.29	-	-	58	2.00	120	4.14	35	1.21	5	0.17	-	-	12	0.41	-	-
石川県	1593	33.19	2	0.07	9	0.31	143	4.93	36	1.24	6	0.21	1	0.03	6	0.21	-	-
福井県	783	24.47	-	-	34	1.55	104	4.73	25	1.14	24	1.09	-	-	6	0.27	-	-
山梨県	845	21.13	2	0.08	17	0.71	33	1.38	17	0.71	8	0.33	-	-	5	0.21	-	-
長野県	1592	18.09	2	0.04	34	0.62	128	2.33	56	1.02	18	0.33	8	0.15	35	0.64	3	0.05
岐阜県	2475	28.45	-	-	37	0.70	78	1.47	23	0.43	2	0.04	-	-	22	0.42	-	-
静岡県	2280	17.14	1	0.01	61	0.72	261	3.07	50	0.59	11	0.13	1	0.01	40	0.47	-	-
愛知県	10562	54.44	9	0.05	96	0.53	387	2.14	111	0.61	27	0.15	5	0.03	87	0.48	-	-
三重県	3322	46.14	1	0.02	12	0.27	187	4.16	15	0.33	1	0.02	3	0.07	28	0.62	-	-
滋賀県	2310	44.42	1	0.03	18	0.58	76	2.45	9	0.29	3	0.10	4	0.13	10	0.32	3	0.10
京都府	4234	34.15	3	0.04	30	0.40	146	1.95	24	0.32	10	0.13	1	0.01	24	0.32	-	-
大阪府	10640	34.77	16	0.08	193	0.97	539	2.71	139	0.70	21	0.11	4	0.02	76	0.38	7	0.04
兵庫県	8443	42.43	5	0.04	68	0.53	362	2.81	72	0.56	5	0.04	5	0.04	59	0.46	-	-
奈良県	1257	22.85	2	0.06	7	0.20	67	1.91	9	0.26	13	0.37	2	0.06	12	0.34	-	-
和歌山県	1098	21.96	1	0.03	8	0.26	28	0.90	19	0.61	3	0.10	2	0.06	14	0.45	-	-
鳥取県	375	12.93	1	0.05	38	2.00	86	4.53	7	0.37	-	-	-	-	8	0.42	-	-
島根県	506	13.32	4	0.17	22	0.96	40	1.74	23	1.00	24	1.04	-	-	13	0.57	-	-
岡山県	1700	20.24	6	0.11	15	0.28	189	3.50	51	0.94	7	0.13	1	0.02	19	0.35	-	-
広島県	2842	24.93	14	0.20	79	1.11	148	2.08	45	0.63	24	0.34	3	0.04	34	0.48	5	0.07
山口県	1316	18.54	7	0.14	134	2.68	159	3.18	31	0.62	9	0.18	5	0.10	37	0.74	1	0.02
徳島県	545	13.97	2	0.08	12	0.50	38	1.58	22	0.92	3	0.13	-	-	18	0.75	-	-
香川県	1635	34.79	3	0.11	24	0.86	47	1.68	9	0.32	8	0.29	-	-	17	0.61	-	-
愛媛県	1521	24.93	-	-	22	0.59	95	2.57	30	0.81	4	0.11	1	0.03	23	0.62	1	0.03
高知県	1293	26.94	-	-	7	0.23	43	1.43	4	0.13	13	0.43	-	-	15	0.50	-	-
福岡県	9036	45.64	32	0.27	63	0.53	381	3.18	122	1.02	71	0.59	3	0.03	94	0.78	11	0.09
佐賀県	1237	31.72	5	0.22	58	2.52	21	0.91	17	0.74	22	0.96	3	0.13	22	0.96	-	-
長崎県	1613	23.38	2	0.05	22	0.51	68	1.58	28	0.65	20	0.47	2	0.05	19	0.44	2	0.05
熊本県	1759	21.99	7	0.15	30	0.63	427	8.90	28	0.58	9	0.19	4	0.08	48	1.00	-	-
大分県	2107	36.33	-	-	34	0.94	183	5.08	53	1.47	15	0.42	3	0.08	25	0.69	1	0.03
宮崎県	1972	33.42	6	0.17	25	0.69	132	3.67	29	0.81	24	0.67	2	0.06	31	0.86	1	0.03
鹿児島県	1461	15.88	10	0.19	66	1.22	139	2.57	58	1.07	17	0.31	-	-	24	0.44	-	-
沖縄県	1714	29.55	1	0.03	10	0.29	32	0.94	20	0.59	138	4.06	-	-	15	0.44	1	0.03

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	444	0.15	1843	0.61	3	0.00	278	0.41	12	0.03	6	0.01	135	0.30	11	0.02	612	
北海道	30	0.21	95	0.66	1	0.03	4	0.14	-	-	1	0.04	7	0.30	-	-	39	
青森県	6	0.14	5	0.12	-	-	5	0.45	-	-	-	-	3	0.50	-	-	26	
岩手県	13	0.33	6	0.15	-	-	4	0.29	-	-	-	-	2	0.11	-	-	7	
宮城県	2	0.03	15	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1.17	-	-	-	
秋田県	3	0.09	9	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.38	-	-	1	
山形県	13	0.43	60	2.00	-	-	2	0.25	-	-	-	-	1	0.10	-	-	3	
福島県	25	0.52	58	1.21	-	-	11	0.92	-	-	-	-	5	0.71	-	-	15	
茨城県	7	0.09	41	0.55	-	-	16	0.94	-	-	-	-	3	0.23	-	-	-	
栃木県	3	0.06	22	0.46	-	-	4	0.33	-	-	-	-	4	0.57	-	-	5	
群馬県	3	0.05	24	0.39	-	-	9	0.64	-	-	-	-	6	0.75	-	-	4	
埼玉県	12	0.08	142	0.92	-	-	8	0.20	1	0.11	1	0.11	9	1.00	1	0.11	8	
千葉県	10	0.08	115	0.91	-	-	15	0.44	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-	6	
東京都	21	0.14	80	0.54	2	0.05	16	0.41	-	-	-	-	5	0.24	2	0.10	14	
神奈川県	23	0.12	125	0.64	-	-	23	0.55	-	-	-	-	-	-	-	-	15	
新潟県	16	0.26	25	0.41	-	-	5	0.56	-	-	-	-	1	0.08	2	0.17	17	
富山県	5	0.17	23	0.79	-	-	10	1.43	-	-	-	-	1	0.20	-	-	3	
石川県	4	0.14	20	0.69	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	6	
福井県	19	0.86	29	1.32	-	-	-	-	2	0.33	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	5	0.21	-	-	3	0.38	-	-	-	-	1	0.10	2	0.20	-	
長野県	16	0.29	3	0.05	-	-	1	0.09	-	-	-	-	6	0.55	-	-	11	
岐阜県	2	0.04	12	0.23	-	-	-	-	1	0.20	-	-	3	0.60	-	-	16	
静岡県	8	0.09	62	0.73	-	-	2	0.10	-	-	-	-	5	0.50	-	-	1	
愛知県	14	0.08	56	0.31	-	-	10	0.30	-	-	-	-	4	0.27	-	-	21	
三重県	11	0.24	6	0.13	-	-	3	0.25	-	-	-	-	1	0.11	-	-	7	
滋賀県	1	0.03	11	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	
京都府	6	0.08	24	0.32	-	-	5	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
大阪府	19	0.10	121	0.61	-	-	13	0.25	-	-	1	0.07	13	0.93	3	0.21	86	
兵庫県	4	0.03	40	0.31	-	-	15	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	13	
奈良県	1	0.03	33	0.94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	8	0.26	19	0.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	
鳥取県	2	0.11	2	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	
島根県	3	0.13	9	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	2	
岡山県	-	-	13	0.24	-	-	5	0.42	-	-	-	-	1	0.20	-	-	10	
広島県	10	0.14	34	0.48	-	-	25	1.32	-	-	-	-	3	0.14	-	-	37	
山口県	13	0.26	30	0.60	-	-	1	0.11	-	-	-	-	3	0.33	-	-	14	
徳島県	1	0.04	13	0.54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
香川県	17	0.61	4	0.14	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	
愛媛県	3	0.08	4	0.11	-	-	8	1.00	-	-	-	-	6	1.00	-	-	2	
高知県	40	1.33	18	0.60	-	-	2	0.67	-	-	1	0.14	3	0.43	-	-	-	
福岡県	12	0.10	127	1.06	-	-	6	0.23	-	-	-	-	3	0.20	-	-	34	
佐賀県	2	0.09	33	1.43	-	-	2	0.50	-	-	-	-	3	0.50	-	-	16	
長崎県	1	0.02	55	1.28	-	-	4	0.50	1	0.08	-	-	2	0.17	-	-	5	
熊本県	9	0.19	41	0.85	-	-	7	0.78	1	0.07	-	-	-	-	-	-	20	
大分県	9	0.25	66	1.83	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
宮崎県	3	0.08	21	0.58	-	-	10	1.67	1	0.14	-	-	-	-	1	0.14	89	
鹿児島県	11	0.20	27	0.50	-	-	11	1.57	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	34	
沖縄県	3	0.09	60	1.76	-	-	10	1.00	4	0.57	-	-	8	1.14	-	-	5	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年44週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年44週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第44号 2009年11月13日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。